

第五次鳴門市総合計画

実施計画

平成22年(2010年)度 ~ 平成24年(2012年)度

平成22年度実績まとめ

平成23年 8月

鳴門市

目 次

実施計画の実績の取りまとめについて	1
総合計画体系図	2
実施計画実績 総括表	5
実施計画実績	6
第1章 健康で安心して暮らせる鳴門づくり	6
第1節 子どもいきいき元気都市 なる	6
第2節 ひとにやさしいいきがい都市 なる	9
第2章 安全で快適な環境の鳴門づくり	19
第1節 安全・安心都市 なる	19
第2節 資源循環都市 なる	25
第3章 心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり	30
第1節 明日を担う教育都市 なる	30
第2節 自己実現都市 なる	36
第4章 活力とにぎわいあふれる鳴門づくり	41
第1節 活力都市 なる	41
第2節 観光発信！魅力都市 なる	52
第5章 分権社会に向けた新しい鳴門づくり	56
第1節 新しいかたち・市民参加都市 なる	56
第2節 行政・品質向上都市 なる	61

実施計画の実績の取りまとめについて

策定基準日：平成23年4月1日

- 1 本市では、第五次鳴門市総合計画に基づき、計画的かつ効率的な行財政運営を進めるため、向こう3か年の具体的施策・事業を示した実施計画を策定している。
実施計画の進捗状況を把握し、必要に応じ所要の見直しを行うため、平成22年度末時点での進捗状況をまとめたものである。
- 2 個別の各事業について、上段には平成22年度実施計画の内容及び備考、下段には平成22年度の実績【進捗状況・実施内容・決算見込み・計画通り出来なかった理由】を表記した。
上段のH22事業費の欄は、平成22年度の当初予算額を示しており、なお、補正及び前年度からの繰越などにより、H22事業費を決算見込みが上回った事業及び次年度への繰越があった事業については、以下のとおり最終事業費として（ ）書きで記載した。

- (1) 事業費 平成22年度当初予算額
- (2) 最終事業費 決算見込額 + 平成23年度への繰越額
- (3) 決算見込額 平成22年度歳出決算見込み額
(平成21年度からの繰越決算見込額を含む)

- 3 平成21年度から22年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を決算見込みに含めるとともに、その額を決算見込みの下段に『 』書きで表記した。
なお、平成22年度から平成23年度へ予算を繰り越した事業については、繰越額を備考欄に『 』書きで表記した。

なお、「進捗状況」欄の区分は次のとおりとする。

- (1) 前倒し実施 平成23年度以降のスケジュールの一部又は全部を前倒して実施した
- (2) 計画どおり 平成22年度の取り組み目標を達成できた
- (3) 未達成 平成22年度の計画内容を達成できなかった
- (4) 未着手 平成22年度に着手できなかった
- (5) 完了・終了 平成22年度で事業が完了又は終了した

注) 記載内容について(実施計画部分は、平成22年度～24年度実施計画策定時の内容となる)

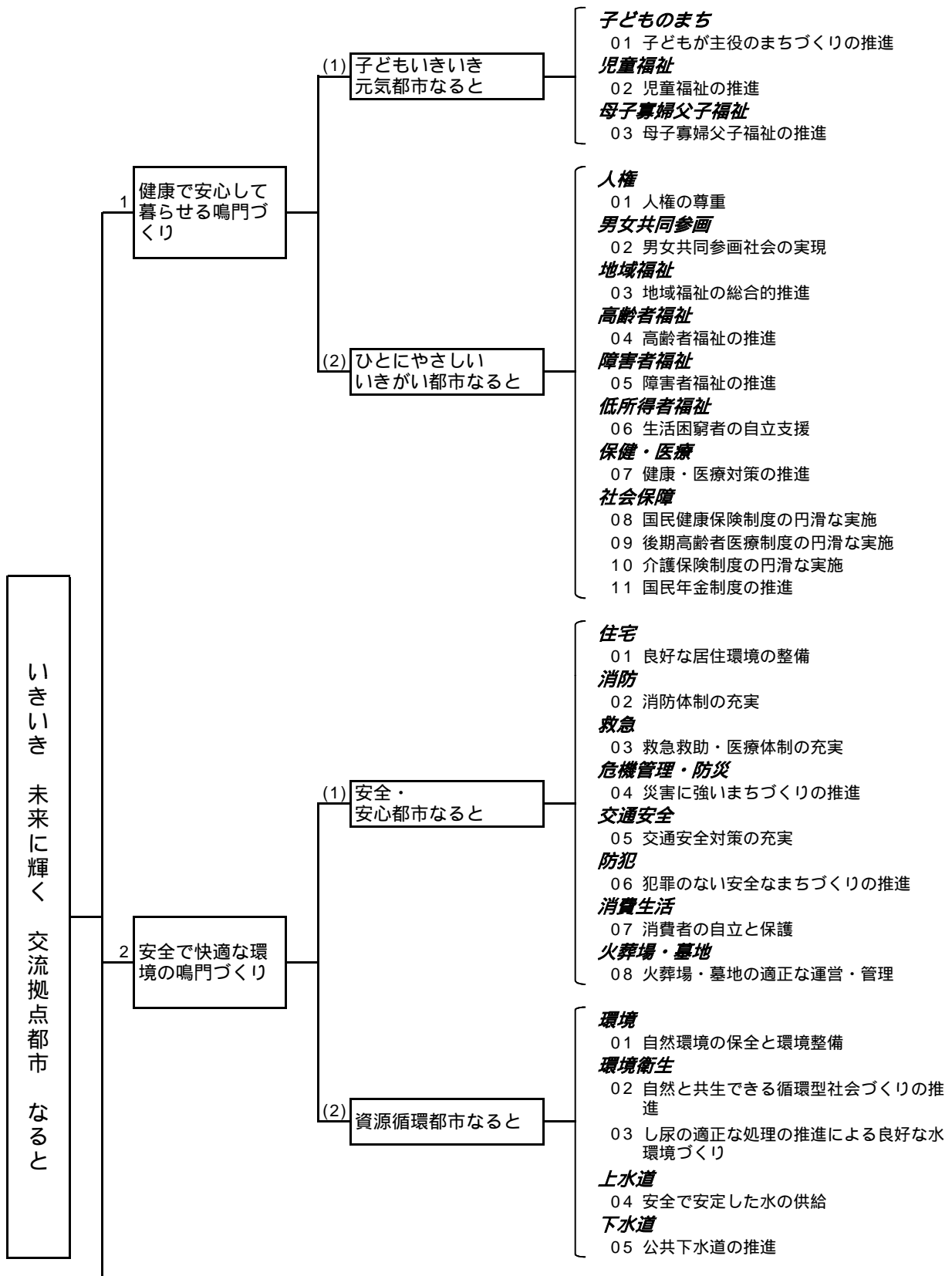
- (1) 事業名欄に「新」とあるのは、平成22年度以降の新規事業を表す。
- (2) 事業名欄に「重 - 」とあるのは、重点施策に位置付けられている事業を表す。
- (3) 事業名欄に「マ」とあるのは、市長マニフェスト該当事業を表す。
- (4) 事業費欄の表示は次の内容を示す。
平成22年度は当初予算額
「 - 」は、事業費が経常的なもの、または計画事業費のみの算出が困難なもの、未定のものなど
- (5) 事業の進捗状況が計画どおりとならなかった場合、計画どおり出来なかった理由を記入する。

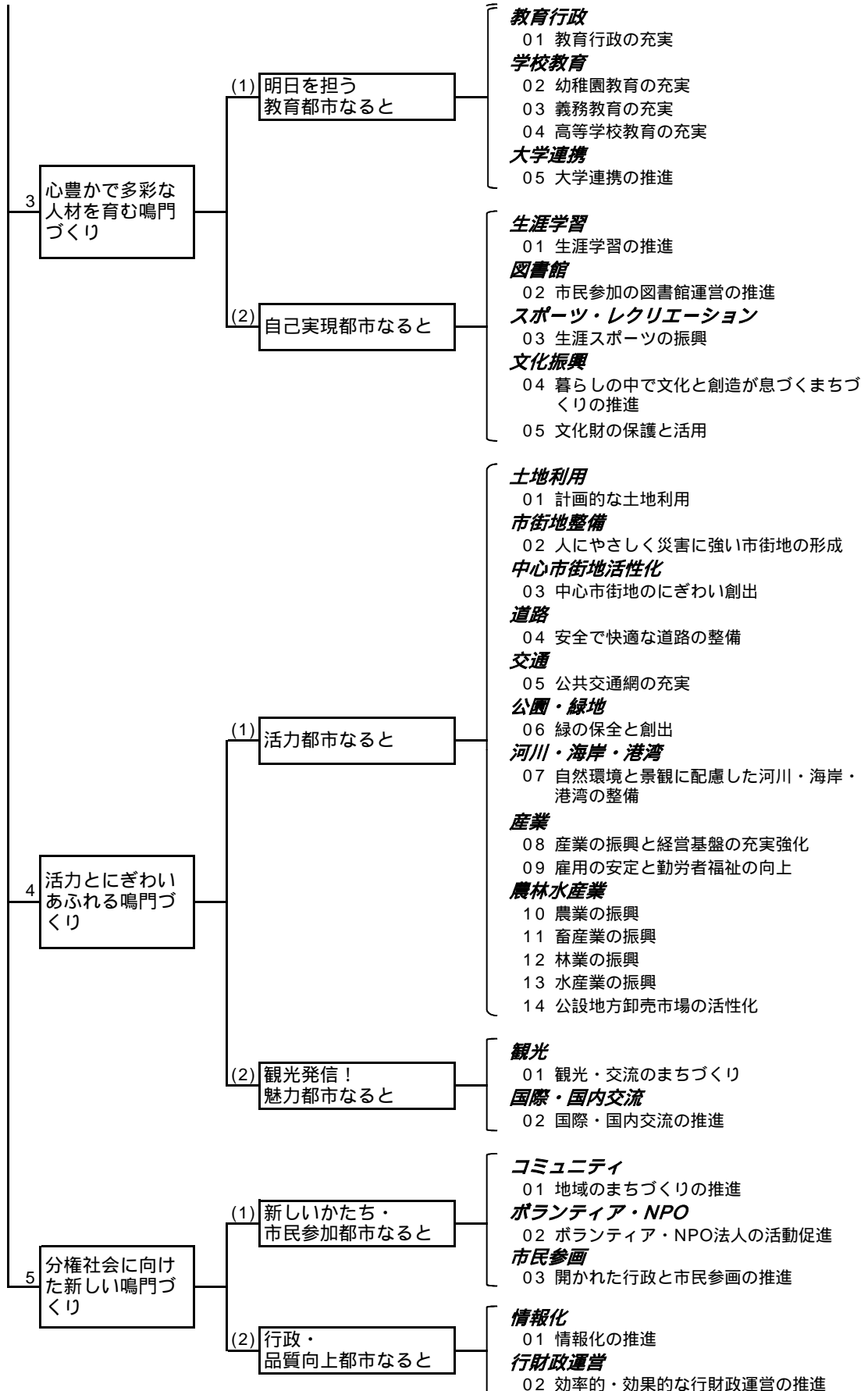
総合計画体系図

【将来都市像】 【基本政策(大項目)】

【政策(中項目)】

【小項目・施策】





【重点施策】

1 健康で安心して暮らせる鳴門づくり

子どもが主役のまちづくりの推進
児童の健全育成と保育サービスの質の向上
子育て家庭への支援
要保護児童への支援

人権教育・啓発、男女共同参画社会の推進
高齢者の生きがいと健康づくり、地域支援事業の推進
障害者福祉の推進
健康・医療対策の推進

2 安全で快適な環境の鳴門づくり

市営住宅ストック総合活用計画の推進
木造住宅耐震診断・耐震改修支援事業の推進
消防力の強化
救急救助・医療体制の充実
危機管理・防災意識の高揚と防災体制の強化
情報伝達体制の強化
広域応援体制の整備と強化
公共施設等の耐震化の推進
防災備蓄品の整備

防犯対策の推進
環境にやさしい諸施策の推進
ごみの減量化対策等の推進
不法投棄対策の強化
環境教育・学習の拠点、リサイクルプラザの運営
旧ごみ焼却施設の跡地利用の検討
合併処理浄化槽の設置促進
公共下水道の整備促進

3 心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり

安全で安心な教育環境の整備充実
学校給食の充実と食育の推進
学校（園）の適正規模・適正配置の推進
預かり保育による子育て支援の推進
環境教育の充実
特別支援教育の充実

大学連携の推進
生涯学習の推進
生涯スポーツの振興
文化・芸術活動の推進
文化財の保護と活用の推進

4 活力とにぎわいあふれる鳴門づくり

都市計画マスタープランの見直し
中心市街地のにぎわい創出
幹線道路、生活道路、橋梁の整備
都市公園の整備と利用促進
河川・海岸の整備推進
地場産業の育成及び振興
企業誘致の推進

就業機会の拡大と労働力の確保
農・漁業経営の安定化とブランド化の推進
農村環境の整備
漁場・漁港環境の整備
産直市を通じた地産地消の推進
観光・交流のまちづくりの推進
国際・国内交流の推進

5 分権社会に向けた新しい鳴門づくり

コミュニティ活動の推進
ボランティア・NPO法人の活動促進
自治基本条例の制定
出前市長室の開催と広報広聴業務の充実
公正の確保と透明性の向上

広域行政の推進
電子自治体の推進
財政の健全化
行政改革の推進
人材育成の充実

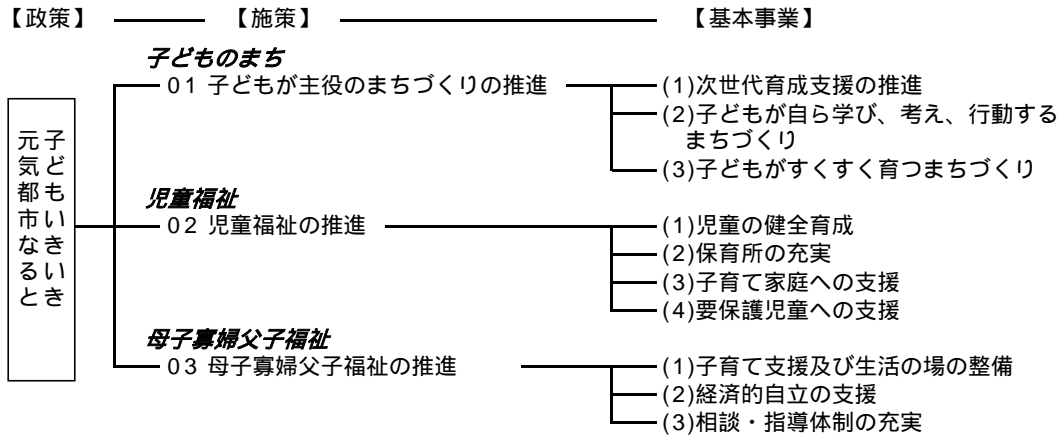
実施計画実績 総括表

(単位：千円)

項 目	平成 22年度 事業数	平成21年度から 22年度への繰越 繰越決算見込み額	平成22年度事業費			進 捗 状 況				
			計画額	最終事業費	決算見込み額	前倒し 実施	計 画 どおり	未達成	未着手	完了 ・終了
1 健康で安心して暮らせる鳴門づくり	35	114,130	538,236	597,555	597,555	0	34	1	0	0
(1) 子どもいきいき元気都市 なんと	9	114,130	172,821	287,661	287,661	0	9	0	0	0
(2) ひとにやさしいいきがい都市 なんと	26	0	365,415	309,894	309,894	0	25	1	0	0
2 安全で快適な環境の鳴門づくり	33	243,660	824,200	1,089,454	761,378	0	24	8	0	1
(1) 安全・安心都市 なんと	18	15,760	285,518	343,405	228,584	0	14	3	0	1
(2) 資源循環都市 なんと	15	227,900	538,682	746,049	532,794	0	10	5	0	0
3 心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり	29	1,407,266	869,384	2,750,092	1,749,123	1	27	1	0	0
(1) 明日を担う教育都市 なんと	16	1,406,815	808,094	2,692,055	1,691,086	1	15	0	0	0
(2) 自己実現都市 なんと	13	451	61,290	58,037	58,037	0	12	1	0	0
4 活力とにぎわいあふれる鳴門づくり	40	43,085	529,645	520,615	514,687	0	38	2	0	0
(1) 活力都市 なんと	29	43,085	515,046	503,272	497,344	0	27	2	0	0
(2) 観光発信！魅力都市 なんと	11	0	14,599	17,343	17,343	0	11	0	0	0
5 分権社会に向けた新しい鳴門づくり	31	0	66,304	58,269	58,269	0	29	1	0	1
(1) 新しいかたち・市民参加都市 なんと	14	0	35,922	33,229	33,229	0	13	0	0	1
(2) 行政・品質向上都市 なんと	17	0	30,382	25,040	25,040	0	16	1	0	0
1 健康で安心して暮らせる鳴門づくり	35	114,130	538,236	597,555	597,555	0	34	1	0	0
2 安全で快適な環境の鳴門づくり	33	243,660	824,200	1,089,454	761,378	0	24	8	0	1
3 心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり	29	1,407,266	869,384	2,750,092	1,749,123	1	27	1	0	0
4 活力とにぎわいあふれる鳴門づくり	40	43,085	529,645	520,615	514,687	0	38	2	0	0
5 分権社会に向けた新しい鳴門づくり	31	0	66,304	58,269	58,269	0	29	1	0	1
合 計	168	1,808,141	2,827,769	5,015,985	3,681,012	1	152	13	0	2

実施計画実績

第1章 健康で安心して暮らせる鳴門づくり 第1節 子どもいきいき元気都市 なると



【01 子どもが主役のまちづくりの推進 - (3)子どもがすくすく育つまちづくり】 (単位：千円)

No.71	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 -			
	子どものまち推進事業	「子どものまち宣言」の趣旨に沿い、「地域で子どもを育てる」という視点に立つまちづくりを目指して、市民みんなが「子どものまちづくり」について考える機会をつくる。また、子どもたちに対して様々な体験活動の機会の提供を図る。	907	
	担当課	子どもいきいき課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	【なると再発見子どもバス事業】市内の施設を見学し、体験活動等を行った。参加者は39名。 【子どもホリデーフリーバス事業】本事業の啓発と利用者増を図るため、N*CAPの参加者が利用した。 【子どものまちづくり推進事業】子どもたちの主体的な体験活動を支援する目的で開催している「子どものまちフェスティバル」は22年度で8回目を迎え、参加延べ人数は6,000人であった。		821	

【02 児童福祉の推進 - (1)児童の健全育成】 (単位：千円)

No.72	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 -			
	放課後児童健全育成事業	仕事などで昼間保護者のいない家庭の児童を対象に、学校の余裕教室や児童館等を活用し市内14か所の児童クラブで実施される放課後健全育成事業を支援する。	58,495 最終事業費 (89,696)	
	担当課	子どもいきいき課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	学校の余裕教室や児童館等14カ所において、小学校児童(1年生～6年生)を対象に実施した。さらに、平成23年度中の大津西児童クラブの設立に向けて、保護者や関係機関と協議を行った。		89,696 うちH21からの繰越分『29,319』	

【02 児童福祉の推進 - (1) 児童の健全育成 続き】

(単位：千円)

No.73	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ			
	子育て支援体制整備事業 (保育所等巡回相談事業)	育児不安を抱える保護者や軽度の発達障がいが見られる乳幼児を、できるだけ早期に発見し、就学年齢までに関係機関の連携による適切かつ継続的な支援を実施する。	307	
	担当課	子どもいきいき課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	医師や臨床心理士など関係者と連携し、保護者へのフィードバックや早期療育、就学までに適切な支援につなげていく方法等について検討するとともに、板東ゆたか保育園・桑島保育所、中央保育所と瀬戸保育所(瀬戸幼稚園と共同実施)の4保育所1幼稚園で巡回相談を実施した。		306	

【02 児童福祉の推進 - (2) 保育所の充実】

(単位：千円)

No.74	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1-			
	公立保育所再編事業	保育サービスの充実や効率的な行政運営を進める観点から、公立保育所の今後のあり方や方向性を検討する。	-	
	担当課	子どもいきいき課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	公立保育所の今後のあり方について検討するとともに、民間移管した4保育園の問題等について具体的な協議を行い、必要な支援・指導を行った。		-	

No.75	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重1-			
	次世代育成支援対策施設整備事業	私立保育所の老朽化に伴う施設整備を支援することにより、乳幼児にとって良い保育環境を提供する。	89,023 最終事業費 (172,774)	
	担当課	子どもいきいき課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	板東みやま保育園の改築に伴う補助金を交付した。		172,774 うちH21からの繰越分 『84,811』	

【02 児童福祉の推進 - (3) 子育て家庭への支援】

(単位：千円)

No.76	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1-			
	ブックスタート事業	絵本を通じて親子の絆を深め、子どもの豊かな人間性を育むため、4か月健診時を活用して絵本の読み聞かせを行い、絵本との出会いの場を提供するとともに、絵本を贈り親子で絵本に親しむ環境づくりを進める。	333	
	担当課	子どもいきいき課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	4か月健診時を活用し、絵本の読み聞かせや絵本との出会いの場を提供し、絵本に親しむ取り組みを年12回実施した。絵本を416人に配布した。		333	

No.77	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重1 - ファミリーサポートセンター事業	市内において「育児の援助をしたい人」と「育児の援助を受けたい人」を会員として登録し、会員間による育児の相互援助活動を支援することで、より地域における子育て支援及び仕事と育児の両立等の環境整備を図る。	8,800	
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		開設当初は、登録会員数が28人であったのが、平成22年度末時点では登録会員が531人と大幅に増加している。また、活動件数も平成22年度末時点で2,639件となっており、事業が仕事と育児の両立に大きく貢献している。	8,800	

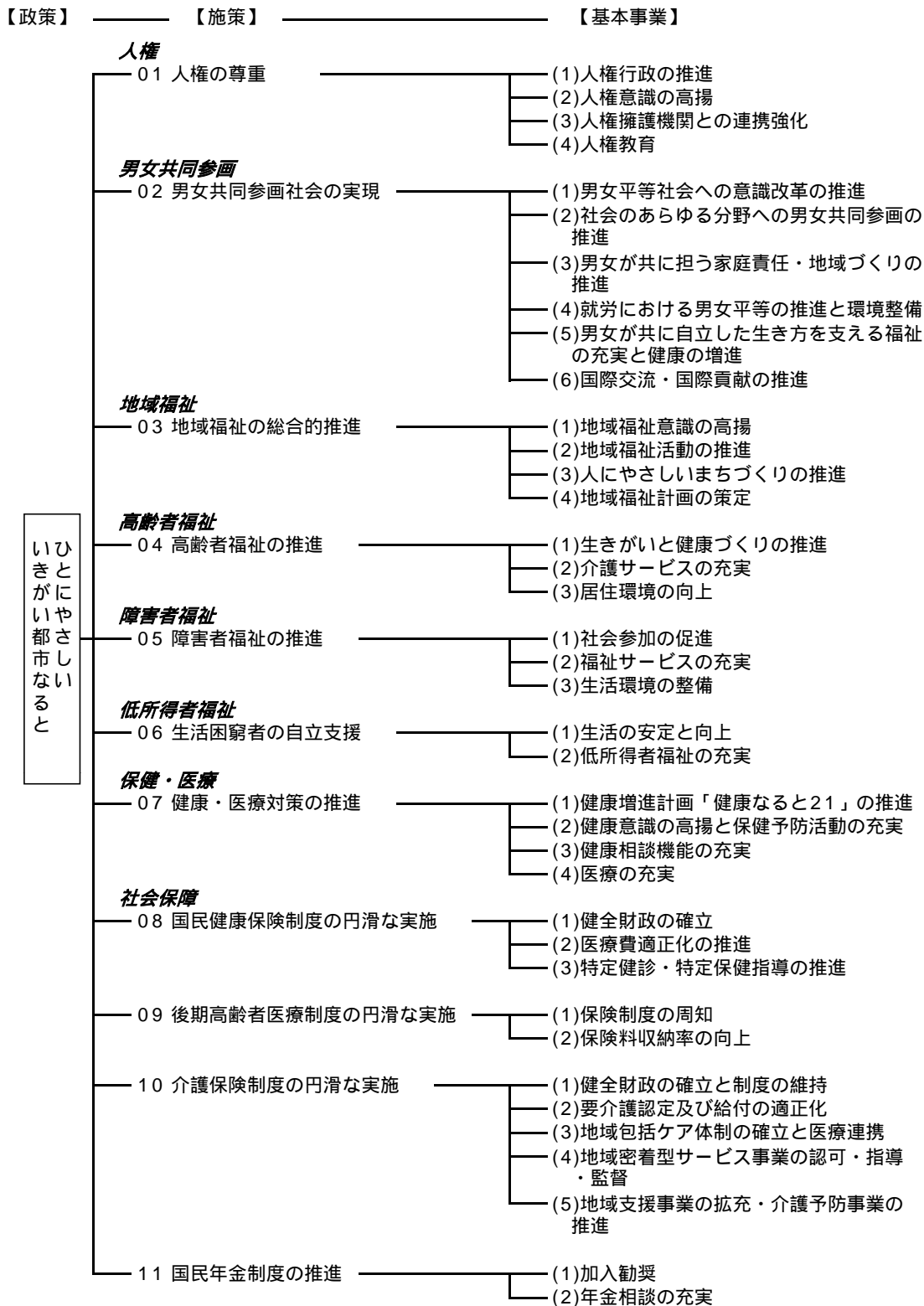
No.78	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ おめでとう赤ちゃん訪問事業	「鳴門市出産・子育てサポーター事業」の一環として、乳児を持つ家庭を全戸訪問し、母子の心身の状況や養育環境などの把握及び悩みや不安に対する助言を行う。支援が必要な家庭には、関係機関等との連携による適切なサービスの提供を図る。	14,810	
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		ふるさと雇用再生事業の活用により、NPO法人「子育て応援団レインボー」に事業を委託し、訪問員の養成・研修を行うとともに、訪問時に持参する冊子や、訪問事業の要綱等の作成を行い、平成23年1月から乳児家庭への訪問を開始した。	14,810	

【02 児童福祉の推進 - (4)要保護児童への支援】

(単位：千円)

No.64	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ 家庭児童相談実施事業	家庭児童相談室を設置し、専従の相談員を置いて、子どもの養育や発達、学校生活、家庭環境等様々な問題について相談を受け、関係機関と連携して解決にあたる。	146	
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		18歳までの児童とその家族を対象として、家庭児童福祉の向上を図るため、家庭児童相談員2名を配置するとともに、鳴門市要保護児童対策地域協議会の調整機関としてケース検討会議等を開催するなど、関係機関と連携して支援を行った。	121	

第2節 ひとにやさしいいきがい都市 なると



【01 人権の尊重 - (2)人権意識の高揚】

(単位：千円)

No.65	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 - 人権セミナー開催事業	「人権」に関して理解と認識を深め、問題意識を持ってもらうことを目的に人権セミナーを開講する。	208 最終事業費 (216)	
担当課：人権推進課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	「身近な人権」を研修課題に、10月2日、10月9日、10月16日、10月23日の各土曜日4回開催し、広く一般市民に啓発することにより人権に対する意識改革を行った。		216	

No.69	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 - 人権文化祭開催事業	保育所、幼稚園、小・中・高等学校、行政及び市民による人権問題に関する作品の展示及び講演会などを通じて、あらゆる人権が尊重されるまちづくりを推進するため開催する。	1,058	
担当課：人権福祉センター				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	22年度は11月13日から21日までを期間として、第37回鳴門市人権文化祭を開催し、チラシ・広報紙、ケーブルテレビなどを通じ、児童・生徒及び市民に参加を呼びかけるとともに、市内10校にバスを配車し、児童・生徒の見学を促した。また、11月17日には、大麻中学生の人権劇ビデオと講師による記念講演会を開催した。		775	

No.153	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 - 人権地域フォーラム開催事業	一人ひとりが人権に関する正しい理解と認識を深め、人権尊重のまちづくりを推進するため、本市と板野郡5町の共催でフォーラムを開催する。	315	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	「ひとごと」から「わがごと」へをテーマに一人ひとりの人権感覚・人権意識を高め、人権尊重のまちづくりを推進するために、パネルディスカッション方式で人権問題研修会を開催した。 日時 平成22年8月23日(月) 場所 鳴門地域地場産業振興センター 参加者数 263名		313	

No.154	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 -			
	啓発資料「わたしたちの人権問題」全戸配布事業	人権問題を身近な問題と捉えて、その解決に向けて主体的に取り組む市民を育成するため、身近な人権問題の資料を作成し、啓発資料として市内全戸に配布を行う。	692	
			最終事業費 (695)	
	担当課：生涯学習人権課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	人権問題の啓発資料としてリーフレット(「わたしたちの人権問題」NO.40)を26,000部作成し、市内全戸に配布した。	695	

No.155	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 -			
	ヒューマンライツメッセージなると開催事業	一人ひとりが人権に関する正しい理解と認識を深め、人権尊重のまちづくりを推進するため、小・中・高・大学生による人権作文の発表や、特別支援学級児童・生徒の作品展及び人権問題講演会を開催する。	249	
	担当課：生涯学習人権課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	人権作文の発表や、教育サポーターの方を招いて講演会を開催した。また別室では、特別支援学級児童・生徒の作品展を開催した。 日時 平成22年12月2日(木) 場所 鳴門地域地場産業振興センター 参加者数 142名	235	

【01 人権の尊重 - (4)人権教育】

(単位：千円)

No.156	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 -			
	人権教育研究大会開催事業	これまでの同和教育・啓発の手法を生かしながら、本市における人権教育・啓発を構築、実践する研究大会を開催する。	632	
	担当課：生涯学習人権課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	10月27日に林崎保育所、11月11日に大麻中学校区の幼稚園及び小中学校の各会場で公開授業・保育を行った後、各分科会において研究討議を行った。	625	

No.157	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 -			
	鳴門市人権教育推進協議会支援事業	本市における社会人権教育推進の中核をなす鳴門市人権教育推進協議会の活動への支援を行う。	1,318	
	担当課：生涯学習人権課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	人権問題研修会の開催及び街頭啓発等を実施した。また企業部会及び地区人権教育推進協議会における研修会や文化祭開催など各種行事の開催支援を行い、市民の人権意識の啓発を促進した。	1,318	

【02 男女共同参画社会の実現 - (2)社会のあらゆる分野への男女共同参画の推進】 (単位：千円)

No.66	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 - 男女共同参画セミナー開講事業	男女共同参画に関することを幅広く学習し、地域や職場、団体、グループ等で指導的役割を果たすことができる資質を養い、男女共同参画社会実現に向けて活動を推進するリーダーを養成するために開講する。	106	
担当課：人権推進課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	男女共同参画リーダー養成講座と男女共生セミナーを統合し、男女共同セミナーとして4回開催(7月28日・12月9日・1月3日・1月18日)した。また、職員による出張講座を6回行った。		106	

【02 男女共同参画社会の実現 - (5)男女が共に自立した生き方を支える福祉の充実と健康の増進】 (単位：千円)

No.67	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 - 女性相談事業	「女性相談室」を開設し、女性であるがゆえの人権侵害で苦しむ相談窓口として事業展開し、専門業者に委託したカウンセリングによる精神的ケアを図る。	358	
担当課：人権推進課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	DV被害者など相談者に対応するため、女性支援センターにおいて職員及び専門カウンセラーが年間延べ174人に対して相談・支援を実施した。		330	

No.68	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ 重1 - 女性支援センター推進事業	「鳴門市女性支援センター」を中心に、DV防止の啓発や、女性を社会的差別や家庭内暴力から救済し、充実した社会生活が営めるように支援することで、真の男女共同参画社会をつくる。	4,638 最終事業費 (5,100)	
担当課：人権推進課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	鳴門市女性支援センター「ばぁとなー」を設置し、公共施設や街頭で周知に努めるとともに、開設記念フォーラム等を実施した。さらに、DV防止基本計画を明示した『鳴門パートナーシッププラン ステージ』を策定、同計画に沿った支援業務の高度化・迅速を図り、年間延べ1,625件の相談に対応した。		5,100	

【04 高齢者福祉の推進 - (1)生きがいと健康づくりの推進】 (単位：千円)

No.61	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ 老人クラブ活性化促進事業	鳴門市老人クラブの育成を通じ、高齢者の積極的な地域参加や生きがいづくりを進め、高齢者福祉の増進を図るために運営費を助成する。	3,195	
担当課：長寿介護課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	老人クラブに対し、運営費として助成を行うとともに、各活動の実施時に職員の派遣を行うなどの支援を行った。		3,195	

【05 障害者福祉の推進 - (1)社会参加の促進】

(単位：千円)

No.70	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重1 - 地域生活支援事業	地域生活支援事業は、在宅者を対象とし、地域の相談支援体制やネットワークの構築、障がい者相談支援事業やコミュニケーション支援事業、日常生活用具給付等事業、移動支援事業、地域活動支援事業などを実施し、障がい者のサポートを行う。	52,794 最終事業費 (54,445)	
担当課		社会福祉課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	必須事業として、相談支援事業、コミュニケーション支援事業、移動支援事業、地域活動支援センター事業、日常生活用具給付等事業、任意事業として声の広報制作、手話奉仕員養成講座、障がい者スポーツ・レクリエーション大会、福祉ホーム費助成等々の事業を実施した。		54,445	

【07 健康・医療対策の推進 - (1)健康増進計画「健康なると21」の推進】

(単位：千円)

No.49	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 - 健康なると21推進事業	健康増進計画「健康なると21」に基づき市民の健康づくりを推進し、特に、食育の推進、肥満予防、アルコール、たばこ対策、休養等に重点をおいた取り組みを関係団体や市民の代表との協働で実施する。	164	
担当課		健康づくり課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	健康なると21推進に向けワークショップを実施。テーマに交流を加え、「交流をとおして、心身ともに健康づくりが推進できるようにする。」とし、2回開催した。9/1(水)26人、12/22(水)27人の参加があった。		157	

【07 健康・医療対策の推進 - (2)健康意識の高揚と保健予防活動の充実】

(単位：千円)

No.50	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重1 - がん検診事業	市民にがん予防及びがんの早期発見の推進を図ることにより、がんの死亡率を減少させることを目的に各種がん(胃がん・肺がん・大腸がん・子宮がん・乳がん)検診を実施する。	21,547 最終事業費 (24,369)	
担当課		健康づくり課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	各種がん(胃がん・肺がん・大腸がん・子宮頸がん・乳がん)検診を実施するとともに、女性特有のがん検診について検診や受診勧奨を行った。特定の年齢の女性に女性特有のがん検診無料クーポン券を配布 新たにHPVウイルス検査受診への助成を実施 「女性のがん」についての健康教室を開催 未受診者へ受診勧奨の戸別訪問を実施		24,369	

No.51	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ	発達障がい理解を深めるため市民への啓発活動を行う。また保健師、保育士、幼稚園教諭等の連携強化を図り継続的な支援体制の整備を行うとともに、医師や臨床心理士の専門的な支援が受けられるように保育現場への巡回相談事業を実施する。	4,099	
	発達障がい児支援事業（5歳児健診実施に向けて）			
	担当課	健康づくり課		
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	各保護者に発達障害の特徴等について共通認識を深めるため、鳴門教育大学と連携して啓発講座を開催するとともに、乳幼児健診（1歳6か月・3歳）時に情報提供を行った。また、乳幼児健診で経過観察が必要な対象者に対する事後フォローとして、集団場面（市内4保育所・1幼稚園）に医師、臨床心理士を派遣する巡回相談を実施した。さらに5歳児健診実施に向け、県内の先進地を視察し、関係機関との協議等を行った。	3,835	

No.52	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ	メンタルヘルスに対する意識の高揚を図るとともに、本人や家族が気軽に相談できる場の提供を行い、適切な治療を勧める。また、自殺に対する正しい知識の普及・啓発を行うことにより、自殺に対する偏見等をなくしていく。	317	
	自殺予防対策事業		最終事業費 (368)	
	担当課	健康づくり課		
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	各種相談窓口との連携を強化するとともに、自殺予防に対する啓発として広報誌へのコラム掲載や市内での街頭キャンペーン、地域の方などを対象とした講演会及び研修会を開催した。	368	

No.53	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1-	平成21年度より安心して妊娠・出産を迎えることができるための体制整備として、妊娠全期間を通じて、14回の妊婦健診の補助を実施する。これに伴い、里帰り等のため県外で出産した場合の妊婦健診にかかった費用の払い戻しも実施する。	50,393	
	母子保健事業（妊婦一般健康診査事業）			
	担当課	健康づくり課		
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	安心して妊娠・出産を迎えることができるための体制整備として、14回の健康診査の補助を実施した。さらに里帰り等で県外の医療機関を受診し、公費負担が受けられなかった場合の償還払いも実施した。	41,379	

No.54	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重1 - 食生活改善事業	市民の目線でボランティアとして、健康づくりの普及啓発活動をする食生活推進員（ヘルスマイト）の養成及び育成支援を行い、協働で健康づくりや食生活改善、食育の推進を図る。	130 最終事業費 (134)	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		「朝食」の大切さや「地産地消」など、食生活の改善及び食育の推進を図るため、一般公募から選ばれたヘルスマイトの養成講座を実施するとともに、「食のワークショップ」や親子クッキング教室など、調理実習を含む各講座を実施した。また、「食ねっと通信」を発行し、食育に関する情報を発信した。(7,500部×2回)	134	

【07 健康・医療対策の推進 - (3)健康相談機能の充実】

(単位：千円)

No.55	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重1 - お元気SUNROOM運営事業	乳幼児から高齢者まで広く市民の健康相談窓口として、市役所庁舎内に健康相談プラザとして開設している。市民が活用しやすい場の提供を行うとともに、保健師、栄養士等が相談を受け付け、市民の健康増進に努める。	190	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		市民が気軽に健康相談ができる場として、市民課の窓口開設に合わせ、毎月第一土曜日の午前中にも開設し、利用者の利便性向上を図った。年間の利用延べ利用者は2,315人。	190	

【07 健康・医療対策の推進 - (4)医療の充実】

(単位：千円)

No.56	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重1 - 救急医療対策事業	鳴門市医師会との委託契約による夜間、休日在宅当番医制度の維持・存続を図り、併せて徳島県医療保健計画に基づいた東部二次救急医療及び小児救急医療制度への補助事業を実施する。	14,860	
担当課		健康づくり課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		鳴門市医師会との委託契約による夜間、休日在宅当番医制度を維持。東部二次救急医療（鳴門病院・兼松病院・きたじま田岡病院・稲次整形外科）及び小児救急医療（鳴門病院・阿波病院・麻植協同病院）への補助事業を実施した。また、かかりつけ医について広報で周知を図り、コンビ二受診の抑制を図ることを目的に「小児救急ハンドブック」を3,129冊、0歳から小学校3年生までの子を持つ家庭に配布した。	14,079	

No.57	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ重1 - 病院ボランティア事業	鳴門市の地域医療の基幹病院である健康保険鳴門病院が地域に開かれた病院となり、市民と密接なつながりを持つことができるようにするために、病院に対する市民参加を積極的に支援する。	-	
	担当課：健康づくり課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	鳴門病院と連絡会を立ち上げ、7月と11月の2回にわたり連絡会を開催、情報交換を行った。また、市民に鳴門病院での病院ボランティアの参加を促すため、広報など周知を行った。	-	

No.58	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ重1 - 地域医療を考えるための医療連携強化事業	市民が鳴門市の地域医療の問題を知ることにより、地域医療について考える機会を持つ。市民の代表者、患者、有識者、医療や行政等の関係者が協議ができる「医療を考える市民会議（仮称）」を開設し、市民の協力を得て事業を実施する。	-	
	担当課：健康づくり課		最終事業費 (282)	
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	地域医療に関する問題等を把握するため、先進地への視察を行うとともに市民アンケートを実施した。また、地域医療を考える機会として3月に「鳴門市医療フォーラム」を開催し、基調講演及びパネルディスカッションを行った。（約300名参加）	282	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施 - (1)健全財政の確立】

(単位：千円)

No.59	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	国民健康保険料収納対策事業	国民健康保険料・介護保険料・後期高齢者医療保険料の収納率向上及び納付義務者の利便性向上を図るため、徴収嘱託員による臨戸徴収を行う。	15,262	
	担当課：保険課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	嘱託収納員5人による臨戸徴収を、通年で行うとともに、定期的に滞納者を対象とした休日・夜間納付相談会を実施した。また、随時、窓口における納付相談や電話催告、文書催告を行うことにより、滞納者との接触の機会を増やすよう取り組んだ。 【平成22年度収納率】 (現年分)92.94% (滞納分)11.97%	12,451	

【08 国民健康保険制度の円滑な実施 - (3)特定健診・特定保健指導の推進】

(単位：千円)

No.60	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ 重1 - 特定健診・特定保健事業	40歳から74歳までの国民健康保険被保険者を対象に、メタボリックシンドロームに着目した健康診査を実施し、健診の結果に基づき、特定保健指導を実施し、医療費の大きな割合を占める生活習慣病の予防や重篤化防止に努める。	52,486	
担当課：保険課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成	特定健康診査の対象となる被保険者に対し、受診券の送付を行い、健診実績に基づいて、特定保健指導対象者に利用券の送付を行った。また、未受診者に対し個別受診勧奨通知の送付や、緊急雇用を利用した戸別訪問活動を実施するなどの受診勧奨対策に努めた。		30,228	既に生活習慣病等で治療中の者も健診対象者に含まれており、改めての健診受診への理解が得られにくいこと。

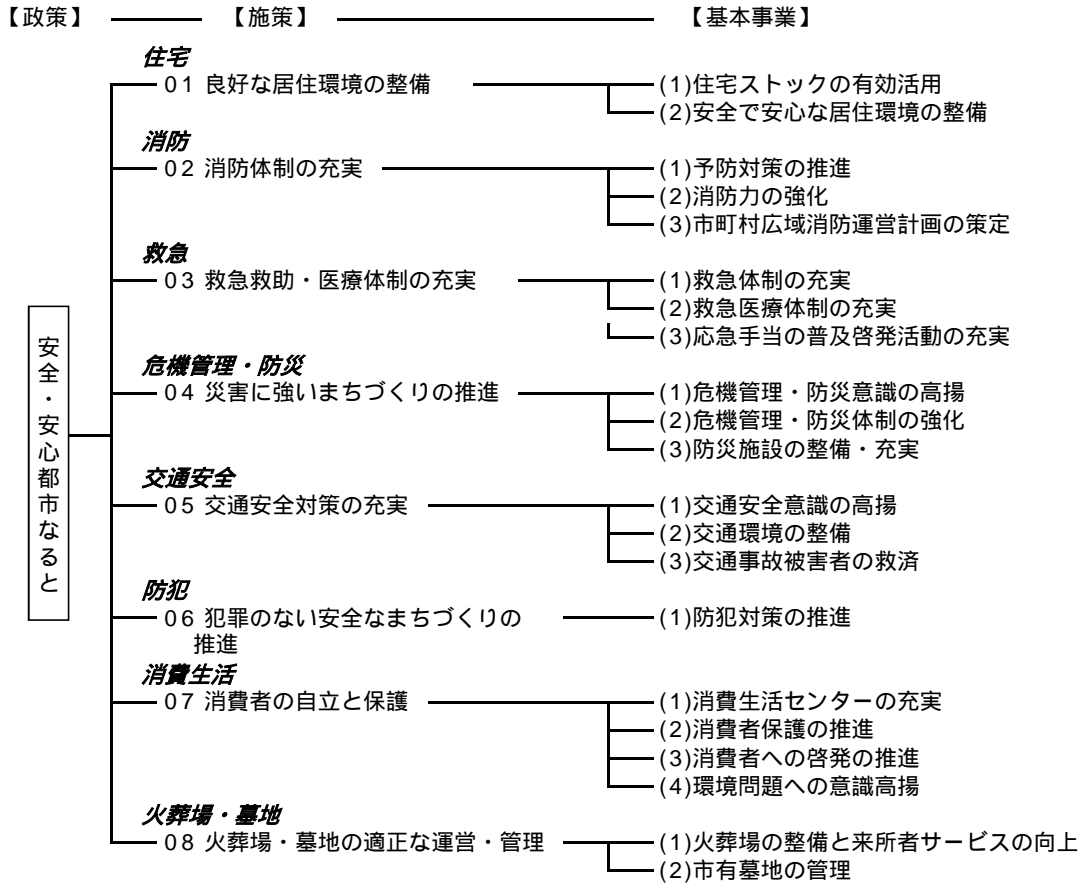
【10 介護保険制度の円滑な実施 - (5)地域支援事業の拡充・介護予防事業の推進】

(単位：千円)

No.62	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ 重1 - 地域支援事業（介護予防事業）	高齢になっても一人ひとりの市民が地域において自立した日常生活が営めるよう、特定高齢者の把握・介護予防支援に努めるとともに、一般高齢者を対象とした中国健康体操教室などの各種介護予防教室などを積極的に開催する。	66,686	
担当課：長寿介護課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	一次予防事業（旧一般高齢者施策） 運動機能の維持・向上、認知症予防、栄養状態の改善を目的とした各種教室を開催。また、平成22年度からの新規事業として、いきいきなるとボランティアポイント事業、総合型地域スポーツクラブNICEとの連携による介護予防教室の実施や、介護予防・多世代交流サロンの整備・活用を行った。 二次予防事業（旧特定高齢者施策） 二次予防対象者把握事業（基本チェックリスト送付、分析、結果（生活機能評価受診券）送付、生活機能評価結果通知）、医師会生活機能評価検診、地域包括支援センターによる支援など		42,342	

No.63	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	<p>マ重1 - 地域支援事業（包括的支援事業及び任意事業）</p>	<p>市内5圏域に地域包括支援センターを設置し、高齢者の総合相談支援、権利擁護、虐待防止、包括的・継続的ケアマネジメント支援などに努めるとともに、家族介護者支援、介護給付費適性化、介護サービスの質の向上などに資する事業を実施する。</p>	73,718	
	担当課：長寿介護課			
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	<p>（包括的支援事業） 市内5圏域に、委託により地域包括支援センターを設置し、総合相談支援、虐待防止・権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援、介護予防普及啓発、特定高齢者把握及び支援などの実施と、指定介護予防支援事業所としての業務を行っている。地域包括支援センター運営協議会、地域包括支援センター管理システム活用 など</p> <p>（任意事業） ケアプラン評価事業、介護相談員派遣事業、家族介護教室、認知症地域支援体制構築等推進事業の継続展開 など</p> <p>（その他） 高齢者総合相談窓口の設置、徳島新聞販売店会と高齢者等の見守り体制の強化に関する協定を締結、地域包括支援センターの機能強化および近隣市町村との連携等を行う「地域包括ケア推進事業」（10/10国庫補助事業）を申請</p>		72,727	

第2章 安全で快適な環境の鳴門づくり
第1節 安全・安心都市 なると



【01 良好な居住環境の整備 - (1)住宅ストックの有効活用】

(単位：千円)

No.79	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 市営住宅ストック活用事業	鳴門市市営住宅ストック総合活用計画に基づき、年次的・効率的に住環境の改善に努める。	19,500	
担当課：まちづくり課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	矢倉団地A棟の外壁・屋上防水等の改修を行うとともに共同アンテナを設置した。		16,935	

No.80	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	市営住宅火災報知器取付事業	住宅火災による死者の発生を低減させるため、火災報知器を市営住宅の全団地に、計画的・年次的に取り付ける。	3,240	
担当課：まちづくり課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	市場団地ほか3団地に火災報知器を設置した。		1,425	

【01 良好な居住環境の整備 - (2)安全で安心な居住環境の整備】

(単位：千円)

No.81	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 木造住宅耐震診断・改修支援事業	昭和56年以前に建築された、新耐震基準を満たさない木造住宅の耐震診断を希望する市民に対し財政支援を行うとともに、倒壊の可能性が高いと診断された住宅の耐震改修に対して助成する。	19,147 最終事業費 (19,432)	うちH23への繰越分 『7,520千円』
担当課：まちづくり課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成	耐震診断は希望する255戸、耐震改修は6戸に対して支援した。		11,912	耐震診断は応募戸数が少なかったため。また耐震改修は国の補正予算による緊急支援事業で実施期間が短かったため。

【02 消防体制の充実 - (2)消防力の強化】

(単位：千円)

No.123	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - マ 消防庁舎建設事業	老朽化が激しく、耐震性に乏しい現庁舎を災害対策本部機能を持つ新庁舎に改築し、情報や指示連絡体制の集約化・効率化を図る等により、災害時の危機対応力を高め、防災拠点としての充実を図る。	200,000 最終事業費 (262,796)	うちH23への繰越分 『107,301千円』
担当課：消防総務課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	消防庁舎の建て替えに向けて、平成21年度から繰り越した旧経済棟の解体撤去工事は8月に完了。新庁舎の建築確認等の手続きを経て、9月に入札を実施し、10月から新庁舎の建設工事に着工。12月には、交付金の配分増を受け、23年度分工事の前倒しを計画するが、交付金の変更決定が年度末になり、増額分を含め、23年度に繰り越した。		155,495 うちH21からの繰越分 『15,760』	

No.124	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 消防車両等整備事業	消防本部及び分団に配備している消防車両は、耐用年数をかなり経過しているものがあり、劣化等により機能が低下していることに加え、修繕等が困難な状況にあることから、年次的に更新することで災害時における消防体制の強化を図る。	4,000 最終事業費 (4,515)	
担当課：消防総務課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	消防団配備用として小型動力ポンプ積載車及び小型ポンプ各1台を購入し、消防分団に配備した。		4,515	

No.125	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 高機能消防指令センター 総合設備事業	消防庁舎の建設に併せ、老朽化している消防通信施設の整備を行い、指令の迅速・確実性・信頼性の向上を図る。	- 最終事業費 (105)	
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		指令台の視察に愛媛県四国中央市消防本部、香川県三観広域行政組合消防本部、徳島市消防局、板野東部消防組合消防本部に向くとともに、メーカー3社に依頼してデモンストレーションを行った。	105	

【02 消防体制の充実 - (3)市町村広域消防運営計画の策定】

(単位：千円)

No.126	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	消防広域化推進事業	平成20年8月に策定された「徳島県消防広域化推進計画」に基づき、「市町村広域消防運営計画」を策定し、今後複雑・多様化する消防需要に対応するため、県内の12消防本部を1消防本部に統合するための整備を行う。	-	
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		現実的に県内1消防本部の実現は困難と思われることから、徳島県とも協議を重ねながら、本市と生活圏や医療圏等で深いつながりのある板野東部消防組合及び板野西部消防組合との3本部で広域化についての議論や検討等を行うため、平成22年6月に検討会を設置した。	-	

【03 救急救助・医療体制の充実 - (1)救急体制の充実】

(単位：千円)

No.127	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重2 - 高規格救急車整備事業	市民の安心安全を守るとともに複雑化する救急救助活動を迅速に行うため、耐用年数や走行距離を加味し、計画的に整備更新する。	30,000	
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		消防署救急第1出場救急車として1台を更新・配備した。	29,075	

No.128	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重2 - 救急救命士等養成事業	傷病者に対し、より高度な救急救命処置を行うため、救急救命士を計画的に養成する。また、救急救命士の処置拡大(気管挿管、薬剤投与)に伴う病院実習及び追加講習の受講により、さらに救命率の向上を図る。	634	
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		以下のとおり救急救命士の処置拡大のための実習等の受講を行った。 救急救命士薬剤投与追加講習1名 救急救命士気管挿管病院実習1名	623	

【04 災害に強いまちづくりの推進 - (1)危機管理・防災意識の高揚】

(単位：千円)

No.14	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 地震等災害対策普及啓発事業	地震や台風などによる災害に関する普及啓発活動を行い、災害発生時の防災活動や対応について周知徹底を図る。そして、自ら身を守る「自助」、地域で助け合う「共助」が重要であるという意識の高揚を図る。	6	
担当課：危機管理室				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	市内各地区の自主防災会に対して、出前講座を通じて、地震や風水害等の各種災害に関する知識や地域の現状を伝えるとともに、災害時における「自助」・「共助」の大切さ等について啓発を行った。また、広報なると等の広報媒体を活用し、より多くの方に対して啓発活動を行った。		6	

【04 災害に強いまちづくりの推進 - (2)危機管理・防災体制の強化】

(単位：千円)

No.10	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - CATV災害情報提供システム整備事業	台風などの風水害や近い将来起こると予測される東南海・南海地震発生時に、市から市民へリアルタイムにケーブルテレビを通じて災害情報を提供するため、必要な整備を行う。	1,798	
担当課：秘書広報課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	これまでと同様に、災害対策本部に入ってくる様々な災害情報等を文字と音声によりリアルタイムに発信できるよう、23年7月末のアナログ放送終了に伴う、地上デジタル放送での情報発信方法を検討した。なお、旧吉野川下流に設置された定点カメラ映像の配信は費用対効果の観点から22年7月末で廃止した。		1,741	

No.15	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 自主防災組織結成・活動促進事業	市民の危機意識の向上を図りながら、自主防災組織率を100%にすることを目標に、自主防災組織の結成促進や結成された自主防災組織の活動・運営を支援する。	1,806	
担当課：危機管理室				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	未結成地区に対しては地域の会合の中で、災害時における地域防災の重要性を説明するとともに、結成を呼びかけた結果、平成22年度においては4地区で自主防災会が設立され、「鳴門市自主防災組織結成時活動推進事業助成金」を活用し、結成時における活動・運営の支援を行った。また、結成済みの自主防災組織に対する活動推進事業助成金の交付も行った。		1,466	

No.129	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 広域応援体制整備・強化事業	災害発生時に迅速な活動を実施するため、広域応援協定に基づき実施される防災訓練に参加し、相互応援体制を強化する。	65	
担当課：予防課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	愛知県で開催された緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練に参加した。		40	

【04 災害に強いまちづくりの推進 - (3)防災施設の整備・充実】

(単位：千円)

No.16	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 一万人防災備蓄事業	東南海・南海地震や台風などによる災害時に備え、必要な資機材や食糧等の備蓄を行い、市民が安心して避難先で生活できるよう計画的に一万人に対応できる備蓄を推進する。	861	
担当課：危機管理室				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成	災害時備蓄食糧としてアルファ米2,500食を購入し、鳴門市災害対策本部や木津・川東・中央各支部に配備するとともに、乳幼児用粉ミルク48缶の備蓄を行った。		793	平成23年3月11日の東日本大震災の被災地へ支援物資として送付し、在庫が一時的に減少したため。

No.130	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 消防救急無線デジタル化事業	電波法基準の改正に伴い、消防救急無線を平成28年5月31日までにアナログ波からデジタル波に変更しなければならない。なお、単独整備では膨大な経費を要する事から消防広域化で共同整備し運営する事によりコスト削減を図る。	-	
担当課：予防課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成	徳島県消防無線連絡協議会は平成21年度の電波伝搬調査を含む基本設計の終了で解散したため、新たに協議会を設置し、協議を行った。 共同運用等におけるブロック分けの枠組みの検討(1ブロック、2ブロック、3ブロック、個別整備又はその他) 実施設計及び整備等の費用負担の割合及び整備・運用主体の明確化 共同整備をどこまで行うのかの検討		-	県内でのブロック分け及び共同整備・単独整備の方向性が決まらなかったため。

No.134	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 競艇場施設耐震化事業	鳴門競艇場の施設については、これまで大規模な施設改善を実施しておらず、老朽化が進んでいる状況にある。耐震予備診断で耐震補強の必要性を指摘されており、施設の耐震化を含む施設改善について検討する。	-	
担当課：競艇企画管理課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	「鳴門競艇のあり方に関する検討会議」における議論を踏まえ、競艇場における耐震化を含む施設改善の方法について検討するとともに、撫養港海岸保全施設整備事業の情報収集、調整を行った。		-	

【06 犯罪のない安全なまちづくりの推進 - (1)防犯対策の推進】

(単位：千円)

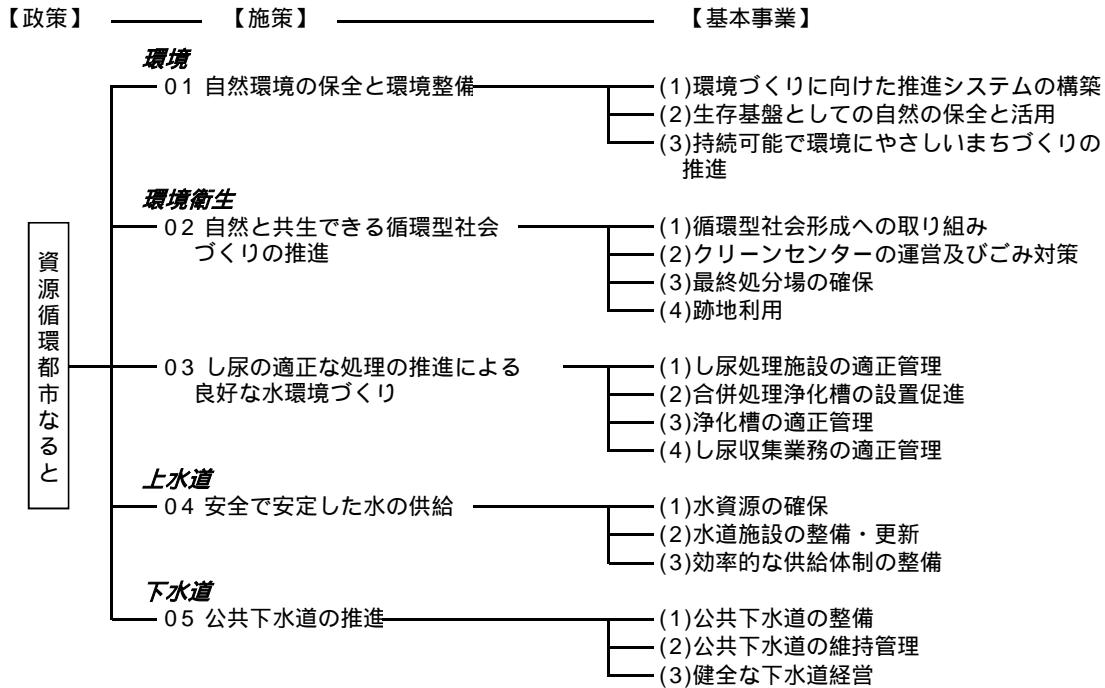
No.17	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 鳴門市安全なまちづくり活動事業	犯罪や事故等のない安全なまちづくりを、地域ぐるみで積極的に進めるため、地域の安全なまちづくり活動に財政的支援を行う。	1,500	
担当課：危機管理室				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
完了・終了	地域での交通安全活動、防犯活動に対し、補助金で支援することにより活動の活性化を図った。平成22年度は4自治振興会に対し補助を行った。		1,150	

【07 消費者の自立と保護 - (1)消費生活センターの充実】

(単位：千円)

No.27	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ 消費者相談窓口充実事業	市民の消費生活における安定や向上を図るため、鳴門市消費生活センターにおいて、専門的知識を持った相談員を配置し、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供を行う。	2,961	
担当課：市民協働推進課			最終事業費 (3,303)	
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	市消費生活センターにおいて、相談員2名を配置し、助言や情報提供を行うとともに、相談員のレベルアップ研修や、市民を対象とした消費者問題に関する講演会の開催を行った。また、国の交付金を活用し、高齢者を対象とした啓発出前講座の開催及び相談窓口の機能強化を図った。		3,303	

第2節 資源循環都市 なると



【01 自然環境の保全と環境整備 - (3)持続可能で環境にやさしいまちづくりの推進】 (単位：千円)

No.39	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 -			
	水域環境改善・浄化対策事業	生活雑排水等で汚濁が進んでいる河川や水路の水質調査を実施するとともに、水質改善の方策を検討する。また、身近な水路については、EMを活用した水質浄化に取り組む。	3,080	
			最終事業費 (11,737)	
	担当課：環境政策課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	未達成	自治振興会等にEM活性液培養装置の設置を呼びかけ、新たに萩原地区に設置した。また撫養川や新池川をはじめ市内の河川や水路の水質調査、市民の水環境に関する意識調査を実施し、生活排水対策を総合的・計画的に推進するための「鳴門市生活排水対策推進計画」を改訂した。	11,737	EM活性液培養装置の貸与を2地区予定していたが1地区しか設置できなかったため。

No.40	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 -			
	緑のカーテン普及促進事業	地球温暖化対策の一つとして、日差しを遮り、冷房効果を高める緑のカーテン事業を普及・促進するため、緑のカーテンとなるゴーヤを育苗し、学校や市民に配布する。	60	
			最終事業費 (63)	
	担当課：環境政策課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	緑のカーテンに利用できるゴーヤを配布した。 (市関係施設配布数) 配布先 市5部署、保育所2箇所、幼稚園12園、小学校8校、中学校3校 計30施設 配布数 ゴーヤ種 32個、ゴーヤ苗 498苗 (市民配布数) クリーンセンター内ゴーヤ育苗施設で育苗に成功した521苗を配布。	63	

No.41	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - エコオフィスなると推進事業	第2次鳴門市地球温暖化対策実行計画（エコオフィスなると）に基づく各種取り組みを推進するとともに、より効率的な温暖化対策を進めるため、市役所内エネルギー使用状況を把握し、エネルギー使用の合理化を推進するための方策を検討する。	1,584 最終事業費 (2,982)	
担当課		環境政策課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	第2次鳴門市地球温暖化対策実行計画を推進するとともに第2次計画の検証を行い、より効率的な温暖化対策を進めるため、第3次鳴門市地球温暖化対策実行計画を策定した。		2,982	

No.136	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ 学校における太陽光発電装置推進事業	地球温暖化対策への貢献、CO2の削減、クリーンエネルギー、防災面の観点から、スクールニューディール構想（耐震、エコ、ICT）に基づき環境を大切にすることを育てる環境教育・環境学習を推進する。	12,360 最終事業費 (27,256)	
担当課		教育総務課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	鳴門西小学校・北灘東小学校・鳴門中学校に太陽光発電装置を設置した。		27,256 うちH21からの繰越分 『27,256』	

【02 自然と共生できる循環型社会づくりの推進 - (1)循環型社会形成への取り組み】 (単位：千円)

No.45	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 資源ごみ対策事業	報奨金制度を有効に活用し、資源ごみ回収団体による資源ごみ回収を促進する。	23,532	
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	資源ごみ回収団体による回収量は、 可燃系（紙類） 2,560 t 不燃系 304 t 合計 2,864 t であった。		18,179	

No.46	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 生ごみ減量対策事業	生ごみ処理機等の設置支援を行うことによって、家庭での生ごみ処理を推進し、生ごみの減量を図る。	3,390	
担当課		クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	平成22年度生ごみ処理機普及数及びEMボカシ無料配布数は、 生ごみ処理容器 50個 EMボカシ 475個 電気式生ごみ処理機 35基 であった。		1,826	

No.47	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - ごみ減量啓発事業	ポスターコンクールの開催、PR誌の作成等により、ごみ減量の啓発を図る。	1,617	
		担当課：クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	小学4年生を対象に社会科副読本の配布とポスターコンクールを実施した。 お気に入りの写真やオリジナルイラストをプリントするオリジナルマイバッグの無料作成を開始した。		652	

【02 自然と共生できる循環型社会づくりの推進 - (2)クリーンセンターの運営及びごみ対策】 (単位：千円)

No.42	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重2 - 環境学習推進事業	環境学習館において、一般廃棄物の減量化や水環境の保全等に関する講座を開設し、市民の環境に関する意識の普及啓発に努める。また自然に触れる空間づくりに努め、自然に親しみ、学ぶ機会の創出を図る。	611	
		担当課：環境政策課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	環境学習に関する講座を実施するとともにフクロウと子どもたちの森についてはその活用方法、特に絶滅が危惧されている「カワバタモロコ」飼育の可能性について検討した。		425	

No.48	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 不法投棄監視市民パトロールモデル地域事業	廃棄物不適正処理の発見、未然防止のため地域住民による監視体制を組織化し、不適正処理の監視、行為者及び状況の情報収集を行う。	280	
		担当課：クリーンセンター廃棄物対策課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	鳴南（里浦）地区に新たにパトロール隊が結成され、結成済地区は、板東地区、鳴門西地区、北灘西地区、北灘東地区、黒崎地区、瀬戸地区、鳴門東地区、鳴南地区の合計8地区となった。		280	

【02 自然と共生できる循環型社会づくりの推進 - (4)跡地利用】

(単位：千円)

No.44	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 旧焼却施設撤去事業	新ごみ焼却施設操業後の旧焼却施設を適正に解体・撤去するとともに、撤去後の跡地利用についても、庁内組織による跡地利用推進委員会の中で、公共性・必要性の高い利用のあり方を検討する。	-	
担当課：クリーンセンター管理課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成	旧焼却施設の撤去や跡地利用について検討した。		-	旧焼却施設撤去の財源や公共性・必要性の高い跡地利用のあり方が見出せなかったため。(継続協議中)

【03 し尿の適正な処理の推進による良好な水環境づくり - (2)合併処理浄化槽の設置促進】

(単位：千円)

No.43	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重2 - 合併処理浄化槽普及促進事業	生活環境による河川等の水質汚濁を防止するため、合併処理浄化槽設置費用の一部を助成し、合併処理浄化槽の普及・促進を図る。	17,368	うちH23への繰越分 『4,205千円』
担当課：環境政策課			最終事業費 (17,798)	
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成	合併処理浄化槽の普及促進に努めた。 新設 154件 (うち前年度からの繰越30件) 転換 15件		13,593 うちH21からの繰越分 『2,292』	単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽への転換件数が予定の60%(次年度への繰越を含む)に止まったため。

【04 安全で安定した水の供給 - (2)水道施設の整備・更新】

(単位：千円)

No.131	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 浄水場施設耐震化事業	浄水場施設耐震一次診断、耐震二次診断の調査を実施し、浄水場施設の耐震化に向けた基本計画の策定を図る。	2,000	
担当課：水道事業課			最終事業費 (2,310)	
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	浄水場浄水池の耐震二次診断を実施した。		2,310	

【05 公共下水道の推進 - (1)公共下水道の整備】

(単位：千円)

No.90	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 公共下水道整備事業（汚水）	平成13年度から事業に着手し、昨年度より一部供用を開始している。今後、社会構造の変化に対応した「鳴門市汚水処理構想」を策定し、全体計画の見直しを行いながら事業を進める。	366,800 最終事業費 (531,466)	うちH23への繰越分 『183,050千円』
担当課：下水道課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成	第1期事業区域については、引き続き整備を進め、ほぼH22年度にて整備が終了する見込みであったが、国等の関係機関との協議に不測の日時を要し、一部繰越せざるを得ない状況となった。 第2期事業については、国等の動向により事業規模を縮小した案を作成し、9月議会において公表し、11月に住民説明会を開催し、3月末には事業認可を取得するとともに「汚水処理構想」を見直し、策定した。		348,416 うちH21からの繰越分 『169,852』	住民及び関係機関との協議に不測の日数を要したため。

【05 公共下水道の推進 - (2)公共下水道の維持管理】

(単位：千円)

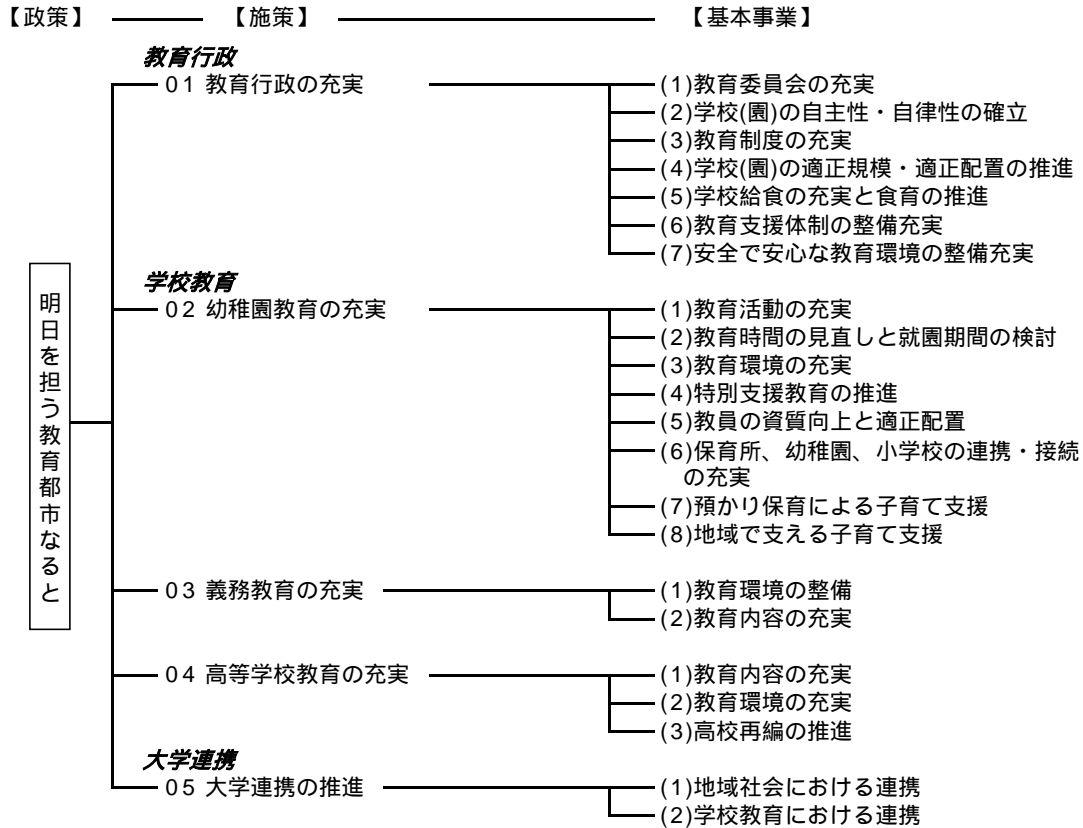
No.91	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 公共下水道維持管理事業（雨水）	鳴門市中心部における塩田跡地の浸水対策として、撫養都市下水路を整備している。供用開始後、老朽化しているポンプ場施設及び管渠について改築する。	100,000 最終事業費 (124,595)	うちH23への繰越分 『26,000千円』
担当課：下水道課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成	撫養ポンプ場施設のうち、改築優先度の高い、残りの沈砂池設備（除塵機）等の更新事業に取り組んだ。 また、老朽管渠が急増していることより、施設本来の機能確保や、道路陥没等による事故を未然に防ぐため、調査を行い、長寿命化計画策定に着手した。		98,595 うちH21からの繰越分 『22,200』	工期や設計の調整に不測の日数を要したため。

【05 公共下水道の推進 - (3)健全な下水道経営】

(単位：千円)

No.92	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重2 - 下水道普及促進事業	供用開始の日から1年以内に既設の浄化槽を廃止し下水道へ接続したもの、または供用開始の日から3年以内にくみ取り便所を水洗に改造し下水道に接続したものに対し助成金を交付する。	6,000 最終事業費 (6,480)	
担当課：下水道課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	平成21年度に引き続き助成金の交付を行った。H22年度の支給実績は108件×60千円=6,480千円。H21年度の実績(80件×60千円=4,800千円)より増加し、下水道接続者の増加に繋がった。		6,480 うちH21からの繰越分 『6,300』	

第3章 心豊かで多彩な人材を育む鳴門づくり
第1節 明日を担う教育都市 なると



【01 教育行政の充実 - (2)学校(園)の自主性・自律性の確立】

(単位：千円)

No.143	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	学校(園)評価システム推進事業	鳴門市の学校評価システムに基づき、市内の全ての幼稚園・小学校・中学校で、学校評価を実施する。	180	
担当課		学校教育課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	鳴門市学校評価システムに基づき、市内全ての幼稚園・小学校・中学校で学校評価アンケートを行い、学校評価を実施した。		90	

【01 教育行政の充実 - (4)学校(園)の適正規模・適正配置の推進】

(単位：千円)

No.144	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重3 - 学校づくり計画推進事業	本市の学校(園)の再編計画である「鳴門の学校づくり計画」に基づき教育環境の整備・充実を図る。計画の推進にあたっては、より多くの市民の方々の理解と協力が得られるよう、あらゆる機会を通して周知し、説明する。	363	
担当課：学校教育課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	現在複式学級があり、再編が急がれる学校(園)について、引き続き地元での話し合いを行った。また、板東小学校・幼稚園と川崎小学校・幼稚園の統合に向けた交流を行うとともに、統合準備協議会を設置し、協議を進めた。		243	

【01 教育行政の充実 - (5)学校給食の充実と食育の推進】

(単位：千円)

No.137	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 学校給食のセンター化事業	給食施設の老朽化、衛生管理面など、様々な課題に対応するため、市内全体の学校給食を共同調理方式(センター調理方式)を基本に検討、推進する。	-	
担当課：教育総務課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	新給食センターの平成27年度稼働に向け、新センターの規模(敷地面積・設備等)の検討や用地の調査・検討を行った。		-	

No.138	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重3 - 地場産品の活用と食育の推進事業	地産地消の観点から、学校教育の教科学習や調理実習で地場産品の学習を行うとともに、地域の特産物を使った学校給食の推進を図り、食を通じて地域に根ざした教育の実践に努める。	50	
担当課：教育総務課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	地域の特色を生かした学校給食を実施するため、各学校の栄養士、調理員を対象に調理実習を開催した。地域の特産物を使った献立の実施や、地産地消の観点から毎月19日を「なると学校食育の日」として定め、地域の食材を活用する鳴門独自の学校給食の献立として実施した。		42	

【01 教育行政の充実 - (6)教育支援体制の整備充実】

(単位：千円)

No.139	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 学校安全施設整備事業	児童・生徒等の安全確保を図るため、門扉やフェンス、外灯の整備、通報装置の更新・設備、遊具等の安全対策を計画的に進める。	10,000	
担当課：教育総務課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	(門扉、警備機器、外灯等の設置・修繕) 桑島幼・成稔幼、黒崎小・堀江南小・大津西小 (フェンス、ブロック塀等の設置・修繕) 鳴門東幼、瀬戸小・里浦小・鳴門東小、瀬戸中・鳴門中・北灘中・大津西小・第一小・黒崎小		9,594	

No.150	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	外国語指導助手招致事業	国際化への対応が求められる中、学校における外国語教育、国際理解教育の充実を図るため、ALT(外国語指導助手)を雇用し、各校に派遣する。	15,301	
担当課：教育支援室				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	4人の外国語指導助手を市内小・中・高に派遣し、英語教育・国際理解教育の充実を図った。		15,290	

【01 教育行政の充実 - (7)安全で安心な教育環境の整備充実】

(単位：千円)

No.140	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 学校施設耐震化推進事業	耐震化優先度調査(幼、小・中学校)や耐震診断結果を踏まえ、平成27年度を目途とした年次計画に基づき、耐震補強設計や耐震整備工事を行い、安全で安心できる教育環境を整備する。	729,787 最終事業費 (2,599,043)	うちH23への繰越分 『994,639千円』
担当課：教育総務課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
前倒し実施	小・中学校校舎の耐震診断を完了した。診断結果に基づき、耐震補強設計や耐震補強工事などを行った。 【H22実施内容】 耐震診断：小学校4校校舎、中学校2校校舎 補強設計：小学校6校校舎、中学校2校校舎 耐震補強工事：小学校5校校舎 ” 着工：小学校1校校舎、中学校1校校舎 (うち、小学校2校校舎、中学校1校校舎は前倒し) 期・ 期改築工事：中学校1校校舎		1,604,404 うちH21からの繰越分 『1,393,347』	

【02 幼稚園教育の充実 - (3)教育環境の充実】

(単位：千円)

No.145	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ			
	幼児教育支援センター事業	保護者等を対象に幼児教育専門家（保育カウンセラー）による教育相談を実施し、子育て支援の充実を図る。	-	
			最終事業費 (110)	
	担当課：学校教育課			
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	幼児教育等の専門家による教育相談の実施 対象者：3歳～就学前の幼児の保護者 実施回数：年6回（17時30分～19時30分） 個別の教育支援計画・教育指導計画の作成 ・支援が必要な幼児を事例とした研修 ・個別の支援計画・教育計画作成の研修 （鳴門教育大学と連携）		110	

【02 幼稚園教育の充実 - (7)預かり保育による子育て支援】

(単位：千円)

No.146	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重3-			
	預かり保育事業	幼稚園での保育終了後、家庭での保育が困難な園児を対象に、幼稚園施設を開放して午後保育（預かり保育）を実施する。	31,808	
	担当課：学校教育課			
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	12幼稚園で、幼稚園施設を開放して預かり保育を実施した。また、4幼稚園で土曜日預かり保育を行うとともに、平成23年度から成稔幼稚園の土曜日預かり保育実施に向け、条例改正を行った。		30,135	

【03 義務教育の充実 - (1)教育環境の整備】

(単位：千円)

No.141	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3-			
	AED（自動体外式除細動器）配備事業	園児、児童・生徒の保健体育やスポーツ活動時等における万一の事故、及び学校（園）行事等における保護者や近隣住民の事故等に備えるため、市内すべての幼稚園及び小・中学校にAEDを配備する。	1,085	
			最終事業費 (1,148)	
	担当課：教育総務課			
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	市内の小学校、中学校すべてにAEDの配置を完了し、老朽化した一部のパットについては交換した。		1,148	

No.147	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	学校図書館サポート推進事業	学校図書館サポーターを配置し、司書教諭と連携のもと、学校図書館運営の支援を行い、学校図書館を活用した教育活動や図書活動の推進を図る。	1,428	
担当課		学校教育課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	<p>計画的に図書館サポーターの配置を行うため、新たに板東小学校に1名配置した。</p> <p>(1) 配置校 中学校：1校、小学校：3校 (2) 雇用人数 5名 (臨時的任用職員) (3) 勤務形態 勤務時間：3.5時間 (4) 勤務日数 120日 (長期休業日を除く週3日勤務)</p>		1,423	

【03 義務教育の充実 - (2)教育内容の充実】

(単位：千円)

No.148	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重3 - 「なると環境スクール」推進事業	全ての小中学校・幼稚園及び市立工業高校が、環境教育の推進を教育計画に位置づけ、子どもたちの環境学習・環境保全活動を促進・支援し、環境にやさしい学校づくりを進める。	-	
担当課		学校教育課	最終事業費 (1,375)	
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	<p>学校での環境保全活動を促進するため、学校(園)が取り組んだ電気料の削減額の50%を学校(園)の運営費に配当する光熱水費還元システムを継続実施した。また、優れた取り組みを行った学校・幼稚園を表彰した。</p> <p>削減額 2,760千円 還元額 1,345千円</p>		1,375	

No.149	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 特別支援教育推進事業	障がいのある児童・生徒の学習や生活上の支援を行うため、小中学校に特別支援教育支援員及び特別支援教育サポーターを配置するとともに、地域の協力体制を確立するため特別支援地域連帯協議会を設置し、支援の充実を図る。	13,695	
担当課		学校教育課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	<p>主として学習支援をする「学習支援員」を2人、生活上の介助をする「活動支援員」を8人配置した。また、学生のボランティアとして特別支援教育サポーター延べ101人を幼小中に配置した。さらに地域のネットワークの構築のため、地域連携協議会では、国の指定を受け、相談支援ファイル「うずっこファイル」を作成し、市内5歳児に配布した。</p>		13,154	

【04 高等学校教育の充実 - (1)教育内容の充実】

(単位：千円)

No.151	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	豊かな体験活動事業	豊かな人間性や社会性をはぐくむための体験学習などを推進する。	297	
担当課：市立工業高校				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	県内企業の協力を得てインターンシップ事業を実施し、将来の進路を自己決定できる能力の育成を図った。また異年齢交流として、里浦小学校に出向き、児童とともにレゴロボットのプログラミング製作や試走体験を行った。黒崎小学校では、紙ヒコーキの製作指導や飛距離を競うことなどにより交流を図った。		239	

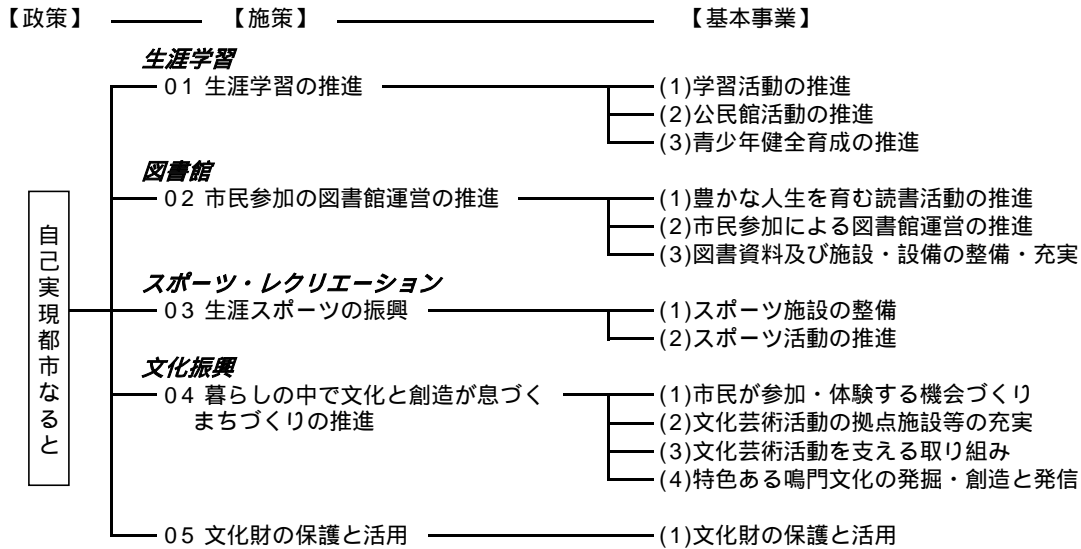
【04 高等学校教育の充実 - (3)高校再編の推進】

(単位：千円)

No.142	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	高校再編にかかる整備事業	平成24年度の鳴門工業高校と鳴門第一高校の円滑な再編統合に向け、教育環境の整備を図るため市工校舎の耐震化に必要な対策工事を完了する。	3,600 最終事業費 (19,798)	うちH23への繰越分 『6,330千円』
担当課：教育総務課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	市工第一教室棟の補強設計及び内装・外装改修設計を実施した。また、プラント棟の耐震診断を実施した。		13,468 うちH21からの繰越分 『13,468』	

No.152	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	学校間連携推進事業	鳴門工業高校と鳴門第一高校の統合に向けて、両校の生徒が文化祭や体育活動を通じた交流を進めることにより学校間の連携を進める。	500	
担当課：市立工業高校				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	鳴門第一高校の文化祭において、本校より書道部・社会問題研究会及び各コースが出展展示し、生徒・教員も参加し交流を図った。部活動連携としては、各クラブが練習試合を通じて交流を図った。また、地域との連携事業として撫養駅周辺の清掃や四国霊場札所でのお接待を2校合同で行い、連携を強めた。		371	

第2節 自己実現都市 なると



【01 生涯学習の推進 - (1)学習活動の推進】 (単位：千円)

No.158	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 各種学級（女性・成人・高齢者学級）開設事業	各公民館長の協力により、社会教育指導員1名がすべての各種学級（女性・成人・高齢者学級）のコーディネーターとして、学級長ときめ細かな連絡を行い、各種学級を開設する。	551	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	平成21年度に引き続き、社会教育指導員1人を公民館や集会所で開催する各種学級（女性・成人・高齢者学級）のコーディネーターとして学級を開設、学級運営は学級長のもと、自主運営で行った。また、各種学級へのアンケート調査を実施し、参加者の満足度やニーズの把握に努めた。 《平成22年度の開設学級数》 女性学級11、成人学級5、高齢者学級8	501	

【01 生涯学習の推進 - (2)公民館活動の推進】 (単位：千円)

No.159	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 公民館活用推進事業	現在、大型公民館9館と無人公民館4館の13館。大型館については、地域住民との協働による館運営も定着してきた。明神公民館については、本年度廃止の予定、他館についても、地元の意見を尊重しながら検討する。	25,529	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	大型公民館9館と無人公民館3館の12館、明神公民館については平成22年7月に廃止した。地域住民の意見を尊重しながら、地域の特色を生かし、独自性を持った公民館運営が進められた。	24,978	

【01 生涯学習の推進 - (3)青少年健全育成の推進】

(単位：千円)

No.160	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 放課後子ども教室推進事業	国・県の補助事業を活用し、各地域の運営委員会へ市が委託して放課後や週末等に小学校の余裕教室等において、子どもたちの安全・安心な居場所を設けるため、地域の方々の参加を得て小学生の放課後対策事業として実施する。	4,927	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	島田小学校休校のため、継続教室は7教室となった。また、未実施校区の小学校に対して放課後子ども教室の働きかけを行った。		3,605	

【02 市民参加の図書館運営の推進 - (2)市民参加による図書館運営の推進】

(単位：千円)

No.168	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - NPO法人との協働による図書館運営事業	図書館業務の一部委託業務等、NPO法人との協働による運営を充実させ、閉館時間延長など利用者へのサービスの向上を図る。	5,950	
担当課：図書館				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	図書館業務委託においては、カウンター業務支援をはじめ月末館内整理、団体貸し出し、廃棄本の処理などを行った。		5,950	

【03 生涯スポーツの振興 - (2)スポーツ活動の推進】

(単位：千円)

No.165	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 競技力向上対策支援事業	鳴門市体育協会を母体とし、競技人口の増大を推進するとともに指導者の育成・有能な選手の発掘及び競技力の向上等を図る。	1,245	
担当課：体育振興室				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	各競技団体において、市民体育祭、各種競技大会、スポーツ教室等を積極的に開催し、有能な選手の発掘、指導者の育成と確保、強化育成を図りながら本市における競技力の向上及び競技人口の拡大に努めた。		1,245	

No.166	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 総合型地域スポーツクラブ支援事業	生涯スポーツ社会の実現を目指して、誰もが気軽に参加できる住民主体の総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。	100	
担当課：体育振興室				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	平成21年3月2日に設立した鳴門市総合型地域スポーツクラブ「NICE」の自立に向け、クラブが定期的に行える活動拠点の場を提供するとともに、施設使用料の全額減免や補助金等の支援を行った。		100	

No.167	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ 市民総参加型スポーツイベント実施事業	いつでも、どこでも、誰でも、手軽で気軽に取り組めるスポーツなどの機会をつくり、心身のリフレッシュを図り、健康づくりを進める。また参加率の向上という市民共有の目標を掲げ、市民の一体感を醸成し、元気ではつらつとした鳴門市づくりを	200	
担当課		体育振興室		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	市民等が同じ目標を掲げ一体感を醸成や市民と行政の協働を図るため、類似の市区町村同士が15分間の運動参加率を競い合うチャレンジデーを5月26日に開催した。山梨県甲州市との対戦となり、市内の各団体、個人に参加の呼びかけ等を行った結果、参加率57.2%（35,968人）で初勝利を達成した。また、大麻町ジングルベルマラソン開催については、関係団体と協議し、支援を行った。	200	

【04 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進 - (1)市民が参加・体験する機会づくり】

(単位：千円)

No.35	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重3 - 文化振興事業	市民が文化・芸術に親しむことのできる機会の拡充や文化の掘り起しなどにより、市民のさらなる文化意識の向上を促し、以てにぎわいづくりを推進する。	2,902	
担当課		文化交流推進課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	鳴門市芸術祭として、5月に文化展、10月から11月にかけて市展、11月に芸能祭を開催し、3月には市民文芸を発刊した。また、市民ギャラリー-その他文化事業を推進するとともに、文化ボランティア団体への加盟促進など、にぎわいづくりに向け文化意識の向上を図った。	2,754	

【04 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進 - (2)文化芸術活動の拠点施設等の充実】

(単位：千円)

No.38	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重3 - 文化会館活性化事業	ベートーヴェンの第九交響曲「日本初演の地」という歴史的背景を活かしながらの第九演奏会の開催、および「観光都市・鳴門」としての自主事業を全国に情報発信するとともに、文化会館の多面的利用を推進する。	1,800	
担当課		文化会館		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	第九前夜祭を含め2日間の祭典を行った。また、前夜祭では全国からソリストを公募し、公開オーディションを実施した。 自主事業 第29回「第九」交響曲演奏会	1,800	

【05 文化財の保護と活用 - (1)文化財の保護と活用】

(単位：千円)

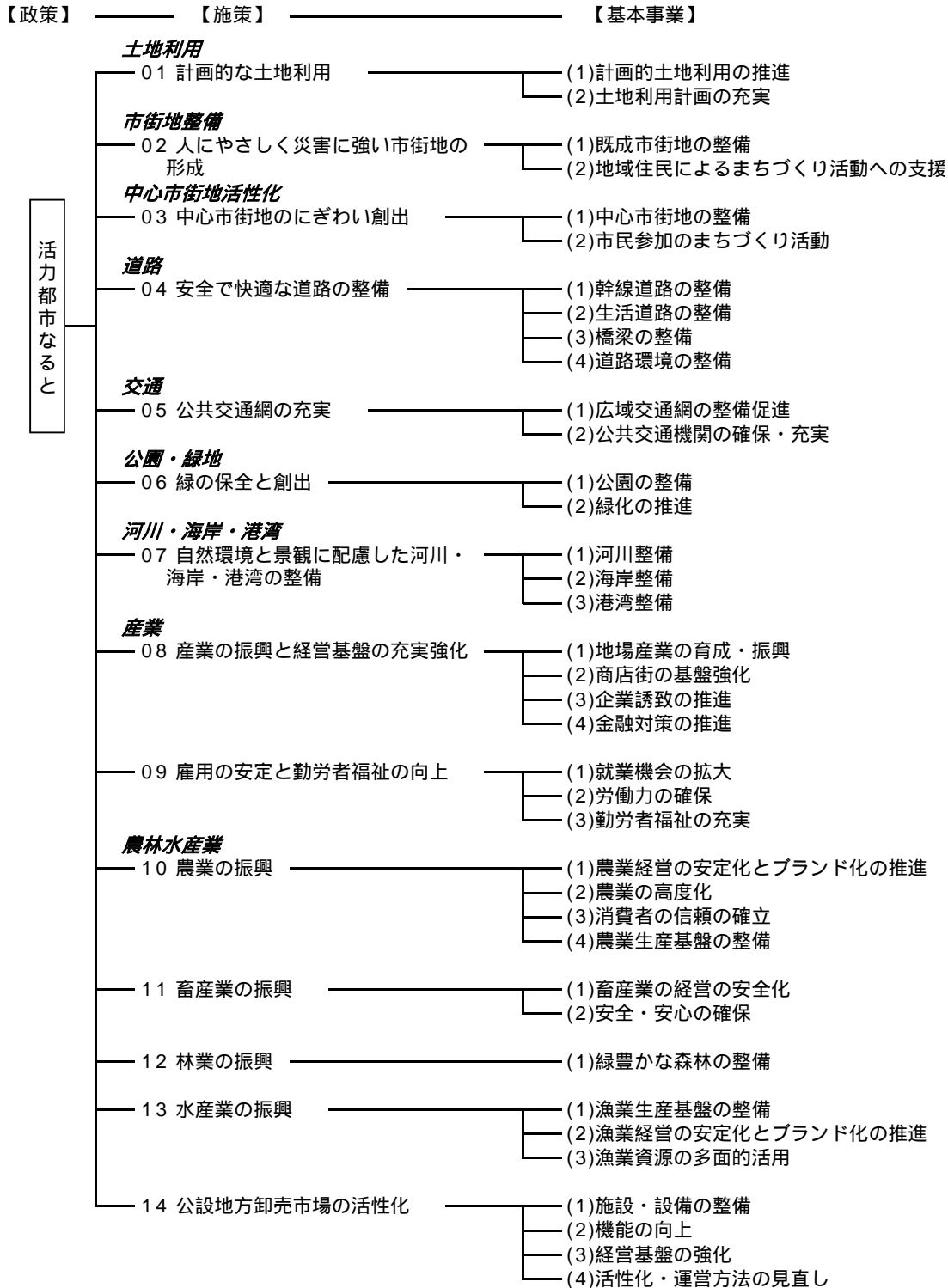
No.161	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 福永家住宅・塩田保存活用事業	全国で唯一残る近代化以前の製塩形態を残す福永家住宅の保存活用を進めるための手法を検討しながら、公有化した建物・塩田の修復と公開活用を行う。	475 最終事業費 (730)	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	6月5日に福永家住宅鹹水溜保存修理完了後の一般公開事業を実施し、約400名の見学者の参加があった。また、公有化した建物・塩田の修復や公開に関する方針を策定するため、保存活用検討委員会を開催した。		730	

No.162	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 鳴門板野古墳群整備活用事業	阿波の国を代表する古墳時代前期を中心とする墳墓である大代古墳、宝幢寺古墳、天河別神社古墳群、萩原2号墓の4件・9基を一括して国指定史跡化し、保存活用を進める。	15,514	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成	文化庁より指示を受けた総括報告書の作成と、指定申請に必要な手続きに関する資料のとりまとめを行った。		14,144 うちH21からの繰越分 『451』	指定申請書作成に必要な古墳の保護範囲を定める境界復元作業が4ヶ所中1ヶ所で実施できておらず、また、指定申請に関する土地所有者の同意取得が難航しているため。

No.163	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重3 - 板東俘虜収容所整備活用事業	ドイツ村公園とその周辺に残る板東俘虜収容所跡の国指定史跡化を目指す。史跡指定後には現存する当時の兵舎の移築や建物の復元を行い、全国で唯一残る第一次世界大戦時の外国人俘虜収容所を、観光・生涯学習の拠点として整備する。	2,097	
担当課：生涯学習人権課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	文化審議会および調査検討委員会の意見にあったドイツ村公園子供広場以西の収容所跡の建物痕跡の確認調査を実施した。県営住宅西側の民有地には兵舎第2棟の西端が、県営住宅南側の新生公園には松江大佐の執務室があった事務棟の基礎が部分的に残ることを確認した。		2,030	

No.164	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重3 - 市域内出土収集文化財活用事業	市内で生産・使用された民俗資料及び埋蔵文化財出土資料について、広く一般に公開し活用していく施設の設置が強く要望されている。市所有の休館物件等を展示・収蔵施設として活用できるかどうか調査し、活用方法を検討する。	-	
	担当課	生涯学習人権課		
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	6月に開催した福永家住宅一般公開において製塩関連用具を展示するとともに、海陽町・徳島市にも埋蔵文化財資料の貸出展示を行った。さらに文化庁主催の「発掘された日本列島2010」展にも板東俘虜収容所跡関連の資料を出品し、全国6ヶ所の博物館を巡回展示した。また、展示収蔵可能施設についても検討を行った。	-	

第4章 活力とにぎわいあふれる鳴門づくり
第1節 活力都市 なると



【01 計画的な土地利用 - (2)土地利用計画の充実】

(単位：千円)

No.82	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 - 鳴門市都市計画マスタープラン改定事業	将来の都市づくりの指針として、目指すべき都市像とその実現に向けた課題と取り組みの方向性を明らかにするため、都市計画マスタープランを策定する。	2,905	
担当課：まちづくり課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	鳴門市都市計画審議会での審議やパブリックコメントの結果をふまえ、平成42年を目標年次とする鳴門市都市計画マスタープランを策定した。		782	

【03 中心市街地のにぎわい創出 - (1)中心市街地の整備】

(単位：千円)

No.95	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 - 中心市街地活性化推進事業	本市の特色を活かした中心市街地の活性化を推進し、商店街や商工団体等が自主的・主体的に取り組むまちづくりを支援するとともに、JR鳴門駅西口エリアなど市中心部の回遊性を高め、にぎわいが創出できるよう整備を検討する。	-	
担当課：商工観光課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	「街中賑わいづくり研究会」や「産業型出前市長室」、「鳴門元気UPトーク」等の各広聴制度から、市民の中心市街地活性化に対するニーズを把握し、あわせてまちづくりへの参加意識の醸成に努めた。これらの取り組みを通じ、新たな「中心市街地活性化基本計画」の策定の必要性なども含め、市の施策としての方向性等を検討した。		-	

【03 中心市街地のにぎわい創出 - (2)市民参加のまちづくり活動】

(単位：千円)

No.96	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 - にぎわい創出事業	市民が自主的に取り組むまちづくりに関する活動を支援し、中心市街地のにぎわいづくりを推進する。	600	
担当課：商工観光課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	鳴門商工会議所と連携し、若手商業者等と「なると街中賑わいづくり研究会」を組織し、サブカルチャーを活用した地域活性化に取り組むため新しいキャラクター（鳴るもん）を作成し、そのPRのため、ホームページ等を作成した。また、「大道銀天街納涼市」や「阿波おどり大会」において人気アニメ「NARUTO - ナルト - 」とのコラボレーションによるアニメ展などを中心とした「NARUTO祭り」を開催した。		600	

【04 安全で快適な道路の整備 - (1)幹線道路の整備】

(単位：千円)

No.84	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 -			
	四国横断自動車道周辺対策事業	四国横断自動車道の建設について、各地区対策協議会と交わした設計協議に基づき、周辺整備を順次実施する。	133,369	
担当課：土木課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	各地区対策協議会と調整しながら、道路改良2事業と道路補修1事業、水路改良4事業と水路補修1事業を実施した。	121,234	

No.85	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 -			
	高速道路整備支援事業	13次区間(小松島～鳴門間)において、高速道路の建設に伴い必要な側道等の整備を行う。	5,521	
担当課：土木課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	H26年の供用開始を目指し、NEXCO西日本及び地区対策協議会との協議を進めながら、小森地区側道工事を実施した。	5,337	

【04 安全で快適な道路の整備 - (2)生活道路の整備】

(単位：千円)

No.86	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 -			
	木津野松村線改良事業	大型車通行量が特に多い、国道28号から県道川内大代線間の補修を重点的に進め、通行の安全を図る(全体計画 L=2,400m, W=13.5m)。	30,000	
担当課：土木課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	前年度から引き続き改良事業施工延長(L=250m)を行った。	30,000	

【04 安全で快適な道路の整備 - (3)橋梁の整備】

(単位：千円)

No.87	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重4 -			
	道路橋梁耐震化・長寿命化事業	近い将来発生すると予想される東南海・南海地震に対応すべく、広域避難場所への避難路に架かる主要な橋梁の耐震化を行う(城見橋、木津神橋、大代谷橋、撫養川大橋、文明橋、うずしお橋、学園橋、大正橋、城山2号橋、板東跨線橋)。	45,491	
担当課：土木課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	撫養川大橋の耐震補強工事(L=61.9m)を行った。	40,000	

【05 公共交通網の充実 - (2)公共交通機関の確保・充実】

(単位：千円)

No.23	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	公共交通対策事業	地域バスの運行を引き続き実施するとともに、「鳴門市地域公共交通総合連携計画」に基づき、市営バス・地域バスの路線再編や民間活力の活用などを進め、多様化するニーズやこれからの時代に適合する新しい市内公共交通体系の構築を図る。	17,932 最終事業費 (33,499)	うちH23への繰越分 『5,928千円』
担当課：交通政策室				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	これまでの利用実態調査の結果や地域説明会での意見をふまえ、鳴門市地域公共交通会議に承認を得て、平成22年12月から地域バスの路線再編を実施した。 また、鳴門公園線については、地域説明会の意見を踏まえつつ、競合運行路線の解消に向けた取り組みを進め、平成23年4月から民間バス事業者へ移行することとした。		27,571 うちH21からの繰越分 『8,905』	

【06 緑の保全と創出 - (1)公園の整備】

(単位：千円)

No.93	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 - ドイツ村公園整備事業	第1次世界大戦当時ドイツ兵の俘虜収容所があり、地元民と国境や文化の違いを越えた幅広い分野で交流があったことを後世に伝えるため、収容地跡地を含む一帯を総合公園ドイツ村公園として昭和51年度から整備をしている。	-	
担当課：公園緑地課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	「鳴門市ドイツ村公園実施基本計画」についてパブリックコメントを実施し、計画の策定を行うとともに、「菩提樹の森」を開園した。		-	

No.94	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 - 鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業	「ウチノ海総合公園を育てる会」主催による体験学習やふれあいイベントを積極的に開催する。	3,558	
担当課：公園緑地課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	ウチノ海総合公園まつり・児童画コンクール・鳴門ウチノ海総合公園わくわくパーク(夏・秋・冬)・U-10フットサル交流大会などを実施した。		3,456	

【07 自然環境と景観に配慮した河川・海岸・港湾の整備 - (1)河川整備】

(単位：千円)

No.88	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 -			
	河川改良事業	住宅地域内の素掘排水路内でヘド口等が堆積し住環境に悪影響を及ぼし、また台風などの洪水時に氾濫し浸水被害が発生するため、水路を改修することにより、生活環境を向上させる。	8,505 最終事業費 (17,859)	
	担当課	土木課		
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	川東地区排水路の測量、高畑排水路、西発排水路、養父の内排水路の改良工事を行った。	17,859 うちH21からの繰越分 『10,000』	

No.89	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 -			
	排水機場樋門整備事業	現在設置されている排水機場の多くは、既に耐用年数を大幅に過ぎ、老朽化が著しく大雨時に有効に稼働しなければ、人命・財産に甚大な被害を及ぼす恐れがあるため、年次計画的に改修を行う。	158,700	
	担当課	土木課		
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	大雨時に対する浸水対策として、明神第七排水機場、他4排水機場の改良工事などを行った。	138,790 うちH21からの繰越分 『24,180』	

【08 産業の振興と経営基盤の充実強化 - (1)地場産業の育成・振興】

(単位：千円)

No.97	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重4 -			
	伝統的工芸品産業振興事業	国の伝統的工芸品である大谷焼の技術・技法の保護に努め、大谷焼陶業協会とともに振興計画を推進し、県外での展示会開催や窯まつりへの支援を継続することにより振興を図る。その他本市が誇る伝統的産業を各種キャンペーン等で一体的にPRする。	1,375	
	担当課	商工観光課		
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	平成22～26年度を計画期間とする「第2次大谷焼振興計画」の認定を行い、大谷焼陶業協会とともに振興計画を推進し、知名度の向上に努めた。大谷焼のさらなる振興を図るため、窯まつり(11月)以外に各窯元を巡る「大谷焼の里スプリングフェスタ」(GW)を初開催した。また足袋・塩・糸わかめなど市が誇る伝統的産業の製品についても、各種キャンペーンにおいてPRを行い、品質の高さを県内外にアピールした。	1,366	

No.98	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重4 - ビジネスサポーター制度事業	様々な課題を抱える中小企業及び個人事業主、起業予定者に対し、専門的知識や経験を有する者（サポーター）を派遣することにより、経営基盤の強化や起業支援を行い、本市商工業の発展と活性化を推進する。	200	
担当課：商工観光課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	専門的知識及び経験等を有する団塊の世代等の企業OBを派遣する「なるとビジネスサポーター」制度（市実施）と現役の専門家を派遣する「スーパービジネスサポーター」制度（鳴門市地域雇用創造協議会実施：市・県・商工会議所・商工会）の周知と活用促進を図った。 【利用実績】 《なるとビジネスサポーター制度》 ・2社へ3回派遣 《スーパービジネスサポーター制度》 ・31社へ45回派遣		15	

No.99	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ 産業版出前市長室開催事業	産業分野ごとに、課題やその解決策について話し合う「産業型出前市長室」を開催し、市長・市幹部職員と事業者が意見交換を行うことにより、行政と事業者との相互理解を深め、より実効性のある施策に反映し、本市経済の活性化を図る。	185	
担当課：商工観光課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	各分野ごとに、「現況と課題、課題解決に向けての市への提案」「各分野の活性化に向けて、事業者や関連団体が取り組んでいることや、今後出来る取り組み」などについて話し合い、ニーズ把握に努めた。 【開催実績】 第1回（6月4日開催：農業分野18名出席） 第2回（10月25日開催：飲食サービス業分野8名出席） 第3回（12月21日開催：介護事業分野42名出席） 第4回（23年2月14日開催：宿泊業分野6名出席）		79	

No.100	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ コミュニティ・ビジネス推進事業（地域経済の活性化）	地域における様々な課題（社会福祉、環境保全、まちおこし、観光など）の解決を、地域住民自らが主体となり、地域資源を活かしながら、ビジネスの手法で取り組んでいくコミュニティビジネスを推進することで、地域の活性化を図る。	-	
担当課：商工観光課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	鳴門市地域雇用創造協議会（市・県・商工会議所・商工会）により、「コミュニティビジネス創設セミナー」（全5回）を開催した。また、コミュニティビジネスの担い手となるNPO法人等に対する融資制度の新設・拡充について県に要望を行った。 【開催実績：申込者14名、参加延人数60人】 コミュニティビジネスとは（8/19） 事例から学ぶコミュニティビジネスのポイント（8/26） コミュニティビジネスの経営力作り（9/2） 地域ネットワークづくり演習（9/9） 事業計画書発表会（9/23）		-	

【08 産業の振興と経営基盤の充実強化 - (2)商店街等の基盤強化】

(単位：千円)

No.101	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ プレミアム付商品券発行事業	厳しい経済情勢を踏まえ、市内の需要喚起及び消費を促進するためにプレミアム付商品券を発行することで地域経済の活性化に寄与する。なお、平成22年度については10%のプレミアムが付いた額面1億1千万円分の商品券を発行する。	5,000	
担当課：商工観光課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	平成21年度同様、鳴門商工会議所が発行する「うずとく商品券」に10%のプレミアを付け、発行総額1億円(額面1億1千万円)で実施し、経費の一部(500万円)を補助した。短期間に経済効果を導くため、6ヶ月の使用期限(7月～12月)を設け、人気アニメ「NARUTO -ナルト-」のキャラクターをデザインとするなど、新たにアニメーションとの融合による地域活性化に取り組んだ。 H22換金率：99.33%		5,000	

【08 産業の振興と経営基盤の充実強化 - (3)企業誘致の推進】

(単位：千円)

No.102	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重4 - 企業誘致推進事業	県内外の優良企業を「なるとソフトノミックスパーク」などへ誘致することにより、就業機会の増大や地域経済の活性化、市民所得の向上等を図り、活力あるまちづくりを推進する。	61,728	
担当課：商工観光課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	「なるとソフトノミックスパーク」の周知用パンフレットを徳島県外事務所や市内金融機関等に配布し、PRを行った。分譲価格及び賃貸借価格の改定を行った。また、引き続き、問い合わせに対するきめ細やかな対応に努めるとともに、企業立地の優遇措置の充実を図るため、企業立地奨励条例改正の検討を行った。 【H22なるとソフトノミックスパーク区画状況】 分譲区画4区画、賃貸借区画2区画、残区画4区画(H22に1区画賃貸による立地あり)		61,538	

【09 雇用の安定と勤労者福祉の向上 - (3)勤労者福祉の充実】

(単位：千円)

No.103	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	離職退去者支援事業	派遣等の非正規労働者で解雇などに伴い社宅等からの退去を余儀なくされた離職退去者に対し、住宅確保に関する緊急支援を行う。	473	
担当課：商工観光課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	離職退去者用に国家公務員宿舎(四国財務局所管鳴門住宅3戸/徳島財務局と連携)及び市営住宅(矢倉2戸)を確保し、商工観光課に入居相談窓口の設置し、相談に備えた。		-	

【10 農業の振興 - (1)農業経営の安定化とブランド化の推進】

(単位：千円)

No.113	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重4 - 農業担い手育成対策事業	認定農業者等の担い手の育成・確保や地域や関係機関との連携した農業生産者組織の育成等により、効率的かつ安定的な農業経営が農業生産の相当部分を占める農業構造を確立することで、本市農業の持続的発展を図る。	505	
担当課：農林水産課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成		営農意欲の高い農業者に対し、優良農地の集約や技術・経営情報の提供、営農資金の充実などを行うことにより、認定農業者や農業生産法人など経営感覚に優れた本市農業の担い手の育成・確保に努めた。また、担い手等に対して農地の貸付・売買希望等の情報提供を行うとともに、営農条件が不利な地域においては耕作放棄地を解消抑制するため、地域農業者や農業団体と連携し集落営農の組織化に向けた意識醸成活動に努めた。	475	認定農業者の認定目標数(22年度目標=360人)に対し未達成のため。

No.114	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重4 - ブランド産地推進事業(農業)	本市農産物の更なるブランド化を図っていくため、JA等の農業関係団体等と継続的に生産・流通・販売振興について協議、検討を行いながら全国に向け確固たる鳴門ブランドを確立するため生産から流通、販売に至る事業を展開する。	1,340	
担当課：農林水産課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		JA里浦と連携し、10月10日・11日に東京の量販店2店舗にて本市ブランド農産物である甘藷の販促活動を行った。また、JA大津とPRによるブランド強化を目標としてシンボルマークをデザインして商標登録を出願し、出荷箱を作成するとともに販促資材としてマークを使用した携帯ストラップ及び幟を作成した。先進地の視察も11月に行った。	1,110	

No.115	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 - 農水産物起業促進事業	農水産物を生産・加工して販売するための事業を興すことで本市農水産業の新たな魅力を創造するため、起業に関する制度の説明や講習会等の開催により意識を促すとともに、補助事業等の事務手続きの支援を行うなど啓発に取り組む。	- 最終事業費 (30)	
担当課：農林水産課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成		PR等により広く起業者を募るとともに、相談窓口を通じて起業・農商工連携事業等、関連事業の要望等の取りまとめを行い、農水産物の活用について関係者と協議を行った。	30	起業相談を受けているが、新規起業者を確保するには至っていないため。

No.116	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 - 農業後継者パートナー対策事業	農業・農村が持つ農業後継者問題の解決の一助とするため、農業後継者にふさわしいパートナーの紹介や出会いの場の提供を行う。	56	
担当課：農林水産課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	農業委員会との連携により「鳴門市農業後継者結婚相談台帳」への登録申請に向けた勧誘活動を行い、相談台帳登録者の中から意向の合う候補者を選定し、情報提供や意向打診を行うなど、パートナーの実現に向けて取り組んだ。また、県が行う「きらめき出逢い交流事業」への参加案内をはじめ、関係機関との連携により出逢いの場づくりに努めた。		-	

No.117	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ重4 - 農業担い手育成対策事業（新規就農者養成塾）	新たに本市で就農を希望する人や農業に興味のある人・法人等に対して広く就農機会や農地を紹介、生産に必要な知識等を指導、普及しながら幅広い分野より重層的に本市農業の担い手を育成・確保する。	-	
担当課：農林水産課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	新規就農者の養成を推進するため、関係機関である市内農協、鳴門市農業委員会、鳴門監住農業支援センターと協議を行い、支援チームの設置について合意形成を図るとともに、市外からの新規就農希望者の相談に対応した。		-	

【10 農業の振興 - (3)消費者の信頼の確立】

(単位：千円)

No.118	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重4 - 地産地消推進事業	新鮮かつ安全、安心な市内農水産物を販売する場所や利用を促すための環境整備を図ることで、地元食材の市内での流通拡大による地産地消を推進する。	300 最終事業費 (311)	
担当課：農林水産課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	食育と地産地消を総合的かつ計画的に推進するため、「鳴門市食育推進計画」を策定し、取り組みとして市内農協、漁協、生産者等と連携し、鳴門ウチノ海新鮮市、農水産物フェアなどの産直市や食のワークショップなどを開催し、地元食材を題材とした食について考える機会を設けた。		311	

【10 農業の振興 - (4) 農業生産基盤の整備】

(単位：千円)

No.119	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 - 農地・水・環境保全向上対策事業	地域において農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ぐるみで効果の高い共同活動と、農業者ぐるみでの先進的な営農活動を、一体的かつ総合的に実施する。	5,017	
担当課：農林水産課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	農業者、地域住民が一体となった各地域における11団体の活動組織において、農地・水・環境保全向上対策実施要綱に基づき、水路浚渫等の共同活動を実施するとともに、環境保全や生態系保全活動など新たな取り組みを検討する団体も見られるようになった。		4,873	

【12 林業の振興 - (1) 緑豊かな森林の整備】

(単位：千円)

No.120	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	鳥獣被害対策事業	市内全域で、農作物に対する野生鳥獣による被害が大きいため、引き続き捕獲檻および侵入防止用電気柵の設置をすすめ、農作物への被害防止と野生生物との棲み分け・共存を図る。	1,848	
担当課：農林水産課			最終事業費 (1,922)	
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	イノシシ用捕獲檻を5基(大麻地区2基、撫養地区2基、北灘地区1基)、サル用捕獲檻を1基(大麻地区)購入し、鳴門市有害鳥獣駆除対策協議会に委託し、設置・管理および駆除を実施した。また、板東桧地区においてサルの進入防止用防護柵(電気柵、ネット柵)の設置について桧地区営農組合へ補助を実施した。		1,922	

【13 水産業の振興 - (1) 漁業生産基盤の整備】

(単位：千円)

No.121	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 - 徳島県海面環境保全推進事業(掃海事業)	漁業環境の悪化や水産資源の枯渇による漁獲高の減少対策として、漁場の環境保全に努める為、小型底曳網漁船を使用して堆積部を引き上げ、可燃物は焼却処理、不燃物は廃棄物処理業者に引き渡し処理する。	2,913	
担当課：農林水産課			最終事業費 (4,313)	
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	徳島県北部底曳き網協会所属漁船により、播磨灘沖において海底に沈降している堆積物を除去、処理した。		4,313	

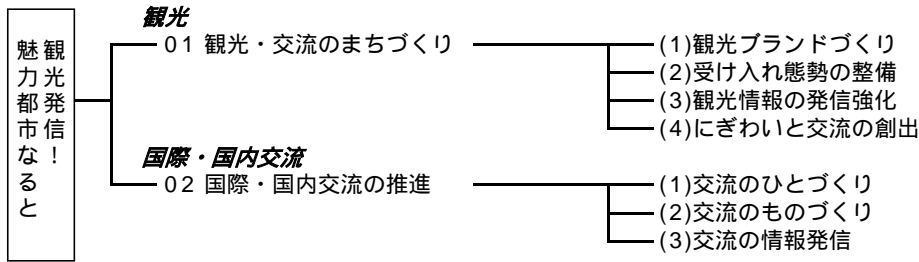
【13 水産業の振興 - (2)漁業経営の安定化とブランド化の推進】

(単位：千円)

No.122	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重4 - ブランド産地推進事業 (水産)	本市水産物の更なるブランド化を図っていくため、漁協関係者と連携し継続的に生産・流通・販売振興について協議、検討を行いながら全国に向け確固たる鳴門ブランドを確立するため生産から流通、販売振興に至る事業を展開する。	27,525 最終事業費 (30,683)	
	担当課：農林水産課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	水産物の販売や消費促進のため、新鮮な水産物の捌き方を生産者が直接指導する「旬の魚の捌き方教室」や鳴門ワカメの料理教室の実施や販路拡大のため、県内外でPR活動を実施した。また、地元の子どもたちに地元で獲れた魚を知ってもらい、食育に繋げるとともに、水産業にも興味を持ってもらうために、魚のポスターを作成し、さらに、鳴門市北灘地区では、水産物の販路拡大や、地元雇用の創出、地域活性化に繋げるため、水産物の直販施設を整備した。	30,683	

第2節 観光発信！魅力都市 なんと

【政策】 _____ 【施策】 _____ 【基本事業】 _____



【01 観光・交流のまちづくり - (1)観光ブランドづくり】

(単位：千円)

No.104	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 - 阿波踊り振興事業	本市を代表する観光資源である「阿波おどり大会」について、鳴門駅西側特設演舞場や関連イベント等を充実させることにより、地域経済の活性化並びに観光ブランド化に取り組む。	8,389 最終事業費 (9,542)	
担当課：商工観光課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	鳴門市阿波おどりの魅力を更に高め、観光振興と地域の活性化に繋げていくため、アニメを活用した取り組みとして、週刊少年ジャンプ連載の人気アニメ「NARUTO -ナルト」と連携し、西栈敷の名称を「NARUTO-ナルト-西演舞場」として飾り付け、11日には声優も出演したイベントを実施した。8月8日には夜間に実施する選抜阿波おどりにあわせ、昼間に鳴門市文化会館で小学生以下限定のNARUTO祭り特別イベントを開催し、多くの子供たちで賑わった。また、9日には、瀬戸内寂聴さんを招聘し、誘客を図り、3日間で75,000人の観光客で賑わった。		9,542	

No.105	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 - 周遊モデルルート開発事業	魅力ある観光モデルルートの企画策定により、訪れる人が快適に本市で過ごせるよう滞在型観光を促進し、交流人口の増大を図る。	-	
担当課：商工観光課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	平成21年度に引き続き、「なんと観光ボランティアガイド会」や「新町川を守る会」と連携し、観光ガイドを実施するとともに、新たな観光コースづくりの検討を行った。さらに、観光協会と連携し、エージェントを招聘し、新たな観光周遊コースの設定に向け、可能性調査を実施した。また、観光協会ホームページに「なんと散策 まち歩きモデルコース」として4コース、「鳴門体験プログラム」として8プログラムを設定し、その中の団体旅行モデルコースで周遊・視察・教育旅行の3種1泊2日の各2コース計6コースの合計10コースの周遊ルートを設定・紹介した。		-	

No.106	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新：マ：重4 -	市内の各観光地のブランド化を推進し、広域エリアからの更なる誘客を図る。世界遺産及び国指定文化財への登録を目指す取り組みを検討し、他部署や市民等の多様なアイデアや知恵を吸収しつつ、積極的に推進していく中で観光ブランド化を図る。	-	
	なると観光ブランド化推進事業（鳴門公園の世界遺産化に向けて）		最終事業費 (451)	
	担当課：商工観光課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	なると観光ブランド化推進に向けた庁内検討組織を設置し、鳴門公園の世界遺産化への取り組み等について協議を行うとともに、周知・啓発を目的とした「なると観光ブランド化セミナー」（120人が参加）を開催し、世界遺産化への気運の醸成を図った。	451	

【01 観光・交流のまちづくり - (2)受け入れ態勢の整備】

(単位：千円)

No.107	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 -	観光客とふれあいながら、本市の観光資源を紹介・案内できる市民参加による「なると観光ボランティアガイド」を育成し、観光案内の要望に対応できる受入態勢の整備を図る。	300	
	観光ボランティアガイド育成事業			
	担当課：商工観光課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	平成21年度に引き続き、鳴門市観光協会へ「観光ボランティアガイド養成講座開催業務」を委託、養成講座（参加者12人）を開講し、ボランティアガイドの養成に努めた。さらに、「新町川を守る会」と連携し、観光ガイドの実施や既存の5コースの無料によるガイドを実施するとともに、新たな観光コースの検討を行った。なお、「なると観光ボランティアガイド会」の登録ボランティア数は26人で、11回237人の観光客を案内した。	300	

No.108	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 -	市西部を観光拠点としたサイクリングコースを設定するとともに、レンタサイクルの整備を進めることにより、交流人口や対流時間の増加を図り、にぎわいを創出する。	248	
	レンタサイクル整備事業			
	担当課：商工観光課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	平成21年度に引き続き、鳴門市ドイツ館において電動アシスト付き自転車3台を設置し、レンタサイクルを実施。利用者のアンケート調査を行い、今後の運営について参考にした。さらに、当事業の利用促進を図るため、HPなどを活用し、さらなる周知を図った。	248	

【01 観光・交流のまちづくり - (4)にぎわいと交流の創出】

(単位：千円)

No.109	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重4 -	3市4町及び徳島県で構成する「徳島ヴォルティスホームタウン協議会」により、徳島ヴォルティスを支援するとともに、スポーツ振興、地域の活性化並びに次世代を担う子供たちの夢を育て、人と人がふれあう交流の場づくりを進める。	100	
	徳島ヴォルティスホームタウン連携事業			
	担当課：商工観光課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	徳島ヴォルティスホームタウン協議会を通じて、四国ダービー（3市4町合同ホームタウンデー）をはじめとする徳島ヴォルティスホームゲームイベントの共同開催（鳴門渦まつり）等、チーム関係者と連携しながら、鳴門市の特色あるイベントを実施した。 徳島ヴォルティスサポーターに対し、アンケート調査を実施し、サポーターのニーズを把握するとともに、徳島ヴォルティスサポーターと愛媛FCサポーターとの応援合戦等の交流イベントの実施を検討した。 平成21年度に引き続き、地場産業振興センターにヴォルティスコーナーを設置し、周知を図った。	100	

No.110	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 -	鳴門市内または県内で開催される会議や学会、スポーツ大会等のコンベンションのうち、市内宿泊を行うものを対象として、開催支援助成金を交付し、コンベンション誘致を図ることで、市内への流入人口増及び地域経済の活性化を促進する。	900	
	コンベンション誘致支援事業			
	担当課：商工観光課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	徳島県と徳島県観光協会が推進するスポーツ合宿の誘致に連携して取り組んだ。また、広域連携を結ぶ各地でのコンベンション開催時には、それに付随する小旅行の地として鳴門が取り上げられるよう、積極的なPR等を行うことで、対前年度比増を目指した。	880	

No.111	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 -	神戸市、倉敷市、琴平町、鳴門市の四都市が手を結び、魅力の高い広域の周遊ルートを設定し、訪日外客を含む全国からの観光客を対象とした、共同による広域観光誘致事業を実施し、圏域への観光客の誘致を図る。	1,068	
	瀬戸内四都市広域観光推進事業			
	担当課：商工観光課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	外国人観光客の誘致を目指すインバウンド促進事業として、中国の現地旅行エージェントに魅力の高い四都市周遊商品の造りかきかけのため、中国人の視点によるHPを作成した。また、共同による広域観光誘致事業として瀬戸内四都市周遊観光パンフレットを作成し、首都圏においては羽田空港、関西圏においては神戸ルミナリエで観光PR、イベント、特産品の紹介等を行った。	1,024	

No.112	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ			
	市民参加型イベント推進事業	既存イベントやアニメを活用した交流イベントの開催等新たなイベントの企画について実施検討を図るとともに、市内で開催される様々なイベント情報を集約し、PRを推進する。また、市民が企画実施するイベント等に対し支援策の検討を図る。	1,000 最終事業費 (2,777)	
	担当課	商工観光課		
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	アニメを活用した観光振興への取り組みとして、鳴門商工会議所や鳴門市観光協会と連携し、集英社『週刊少年ジャンプ』に連載中の「NARUTO」を活用し、7月13日～12月26日まで鳴門地域地場産業振興センターにおいてNARUTO祭りを開催。8月8日には鳴門市文化会館で小学生以下限定のNARUTO祭り特別イベントを開催し、多くの子供たちで賑わった。 阿波えらいやっちゃツデーウオークの開催をはじめとする既存イベントの拡充を図るとともに新たな取り組みとして、市民が企画実施するイベント等に対する支援を検討した。	2,777	

【02 国際・国内交流の推進 - (1)交流のひとづくり】

(単位：千円)

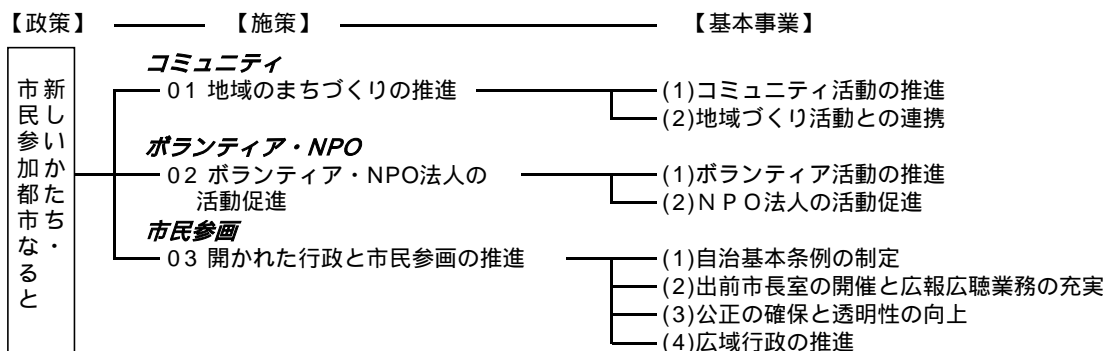
No.36	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 -			
	国際・国内交流推進事業	鳴門市とドイツ・リューネブルク市による姉妹都市盟約に基づく交流事業を推進する。中国・青島市及び会津若松市とは平成21年度に友好都市意向盟約締結から10周年となり、さらなる事業展開を推進する。	1,794	
	担当課	文化交流推進課		
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	リューネブルク市長を団長とする第18回親善使節団30名を迎え、市民交流を深めた。	1,221	

【02 国際・国内交流の推進 - (2)交流のものづくり】

(単位：千円)

No.37	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重4 -			
	ドイツ館活性化事業	ドイツ館でのイベントを実施することで、全国に情報発信するとともに、日独国際交流の進展を図る。	800	
	担当課	文化交流推進課		
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	10月24日、ドイツ館において「ドイチェスフェスティンなると」を開催した。誰でも気軽に参加できるふだん着の第九コンサート等を開催し、日独交流のさらなる進展を図った。	800	

第5章 分権社会に向けた新しい鳴門づくり
第1節 新しいかたち・市民参加都市 なると



【01 地域のまちづくりの推進 - (1)コミュニティ活動の推進】 (単位：千円)

No.28	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ重5 - 重5 - コミュニティ・ビジネス推進事業（地域活性化）	地域における様々な資源を生かすことなどによって、地域住民等が主体となって自発的に地域の課題等に取り組み、やがてビジネスとして成立させていくことで、地域の活性化や、高齢者のいきがいづくり等につなげる。	-	
	担当課：市民協働推進課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	コミュニティビジネスの意義や内容を周知・啓発するため、平成22年8月5日に地場産業振興センターで、経済産業省四国経済産業局との共催で、先進事例の紹介を含めたコミュニティビジネスに関する講演会を開催した。	-	

No.29	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ重5 - 重5 - コミュニティ活動活性化事業	地方分権時代において、地域住民による地域づくりを進めるため、地域住民の自治組織である地区自治振興会の果たす役割は重要となっており、「コミュニティ組織運営補助金」を交付し、各地区自治振興会の活動の活性化に向けて支援を行う。	4,024	
	担当課：市民協働推進課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	各地区自治振興会に対する活動支援や活動拠点の確保・充実を図るための助成を行った。鳴門市自治振興連合会と連携し、研修会等を開催するとともに、地区自治振興会の組織基盤の整備を促し、コミュニティ活動の活性化やまちづくりの推進を図った。	4,024	

No.30	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重5 - コミュニティ助成事業	地域住民が伝承文化を次世代に伝えていくことにより、コミュニティ活動や地域の活性化が促進されることを目的に、(財)自治総合センターの一般コミュニティ助成事業を活用し、コミュニティ団体に対し助成する。	2,500	
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	地域の伝承文化を次世代に伝えるとともに、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目的に、1団体に対して助成を行った。	2,500	

【01 地域のまちづくりの推進 - (2)地域づくり活動の連携】

(単位：千円)

No.31	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ重5 - 自治振興会連携促進事業	地方分権社会において、各地域の個性を生かした自立的、主体的なまちづくりを進める中で、「自分たちの地域は、自分たちが考え、自分たちが創る」という理念のもと、各地区の実情等に合わせた、地域住民による地域づくりを支援する。	6,800	
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	各地域の実情や特色に合わせ、各地区自治振興会がまちづくりの様々な分野で事業を実施できるよう、「地域づくり事業活性化補助金」を各地区自治振興会に交付した。また、地域と市との協働を進めるため、市自治振興連合会との意見交換を行った。	6,800	

【02 ボランティア・NPO法人の活動促進 - (2)NPO法人の活動促進】

(単位：千円)

No.32	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重5 - 市民活動支援事業	NPO法人などの社会貢献活動団体と行政が、まちづくりの課題や目的を共有し、互いの特性や持てる資源を生かし合うとともに、役割分担をしながら、市民と行政がともに解決していく意識の醸成や協働の仕組みづくりを進める。	1,761	
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	鳴門市ボランティア連絡協議会や鳴門市自治振興連合会等とともに、市民活動交流研修会を開催し、参加者等の連携を深めるなど、まちづくりへの参加意識や、地域への貢献意識を高める土壌づくりを進めた。 市民活動支援センターにおいて、相談員が、NPO法人設立を目指す団体や、ボランティア活動に取り組もうとする方々への相談や情報提供など幅広い支援を行った。	1,761	

【03 開かれた行政と市民参画の推進 - (1)自治基本条例の制定】

(単位：千円)

No.33	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重5 - 鳴門市自治基本条例制定事業	市民との協働のまちづくりを一層推進し、本市におけるまちづくりの基本理念・原則を明らかにするため、自治基本条例を制定する。	592	
担当課：市民協働推進課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
完了・終了	条例構成案を踏まえ、条例策定審議会において条例素案を検討した。また各地区自治振興会への説明会を実施し、条例素案についての市民意見を聴取するとともに、パブリックコメント手続等を経て条例を制定し、平成23年3月29日に公布した。		363	

【03 開かれた行政と市民参画の推進 - (2)出前市長室の開催と広報広聴業務の充実】

(単位：千円)

No.19	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ まちづくりフォーラム開催事業	市民と行政が一体となって地域の問題を考え、ともに将来のまちづくりを話し合う場を設けることで、市民とともに歩む市政推進の一助とする。	3,000	
担当課：企画課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	第1回フォーラムは、自治基本条例に関連する内容とし、「地域のパワーを発揮するには？」のテーマで基調講演を行い、「私がつくる未来のなる」と題して地域の代表者等によるパネルディスカッションを行った。(参加者は約200名)		2,834	

No.11	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重5 - 広報なると・テレビ広報充実事業	市からの行政情報などをわかりやすく市民に周知するため、広報なると及びテレビ広報なるとをより一層、読みやすく見やすい魅力ある広報紙とテレビ広報番組づくりに努める。	9,633	
担当課：秘書広報課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	「広報なると」で市政の特集などを紹介するとともに、レイアウトなどを工夫し読みやすい紙面作りに努めた。テレビ広報では、市の重要施策の説明や市民の社会貢献活動、市長が自ら挑戦する市長チャレンジなどを紹介し、協働によるビデオボランティア番組などで構成し、動画の特性を生かした番組を制作し放送した。		9,392	

No.34	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重5 - まちづくり出前市長室事業	市民と行政が協働し、住みよいまちづくりを進めるために、市長が各地域を訪ね、地域のかたの意見を聞き、市の取り組みや市長の考えを説明することにより、市民と行政が地域の課題等を共有するとともに、相互に理解を深める。	32	
		担当課：市民協働推進課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	まちづくりに関するテーマに基づいた意見交換や、地域の課題等についての自由な意見交換を行った。 【開催地区】 木津神地区、黒崎地区、鳴門西地区、桑島地区、鳴門東地区、川東地区、齋田地区		26	

【03 開かれた行政と市民参画の推進 - (3)公正の確保と透明性の向上】

(単位：千円)

No.1	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重5 - 情報公開・個人情報保護事務	公正で開かれた市政の推進のため、市に関する情報を開示請求に応じ公開するとともに、市の保有する個人情報を保護するため、個人情報保護制度の適切な運用に努める。また、併せて公文書の管理に関する技術等の向上を図る。	770	
		担当課：総務課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	情報公開については62件、個人情報については2件の開示請求に対し、開示等を行った。また、平成21年からの情報公開制度における異議申立が1件あり、継続案件として審議を行うため、情報公開・個人情報保護審査会を開催し、答申を出した。また、年度末に異議申立があった4件は継続案件とした。		706	

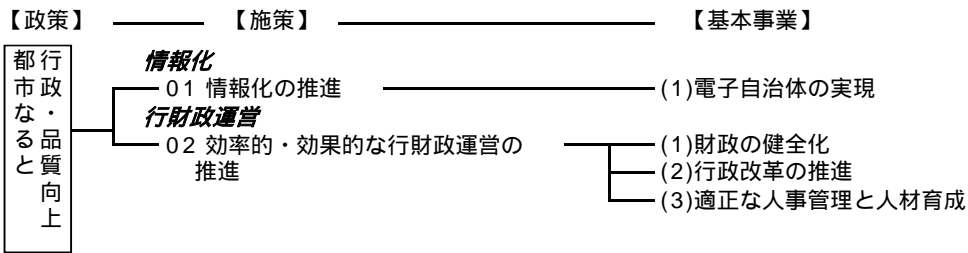
No.20	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新 第六次鳴門市総合計画策定事業	「第五次鳴門市総合計画後期基本計画」は、平成23年度までが計画期間となるため、時代に即した新たな総合計画を策定する。	6,800	
		担当課：企画課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	H22は策定の前年度にあたるため、策定に向けた市民意識調査を実施した。(調査対象者：18歳以上の市民3,000人)		4,816	

No.21	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重5 - 行政評価推進事業	総合計画の推進を図るためのツールとして行政評価システムを導入、推進している。今後も限られた財源の中で効果的・効率的な行政運営を推進するため、目的妥当性、有効性、効率性の高い評価制度となるよう検討する。	-	
担当課：企画課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	総合計画に基づく事務事業の中から指定した63事務事業について、担当課で事務事業評価（一次評価）を実施した後、副市長を会長とする二次評価会議を開催して、各事務事業の方向性を示し、評価結果を広報なると及び市公式ホームページで公表した。		-	

No.12	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重5 - 市民政策提案制度事業	市民参画による行政の推進を図る観点から、市民の提案を市政に反映させることを趣旨とした市民政策提案制度「市民提言ボックス」を実施する。テーマ等を設定し提案を募集し、提案内容の審査を行い、優秀な提案は事業化に向けて取り組む。	10	
担当課：秘書広報課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	市民の意見や考えを市政に反映し、市民参加のまちづくりを実現するため、7月から1カ月間、行政と異なる視点や新しい発想で市の負担額が10万円以下となる「市で実施してほしい事業」や「すでに実施している事業を工夫する」などの提案を募集した。7件の提案が寄せられ、市民提案制度審査委員会において優秀賞となる2提案が選ばれ、うち1件が予算化された。		7	

No.26	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ 予算編成過程公開事業	限られた財源を重点的に予算措置せざるを得ない財政状況であることを市民に理解していただくとともに、本市にふさわしい予算の姿がどのようなものかを市民に考えていただく機会とするため、予算編成過程の公開を行う。	-	
担当課：財政課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	平成23年度当初予算編成の状況を逐次公式ホームページに掲載し、タイムリーな情報提供を実施した。また、「予算編成の流れ」との見出しで、要求額・査定額・最終予算額の状況を広報紙に掲載した。		-	

第2節 行政・品質向上都市 なると



【01 情報化の推進 - (1)電子自治体の実現】

(単位：千円)

No.2	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重5 - 電子申請等共同受付システム構築事業	市民に対する行政上サービスの向上と行政事務の効率化・高度化のため、24時間、365日、オンラインで申請・届出システムを確立する。	842	
担当課：総務課				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	システムの更新がされる中で、本年度より申請の受付を開始すると共に、ホームページのトップ画面に「電子申請」覧を創設し申請件数の向上に努めた。手軽に電子申請を利用できるよう、簡易申請手続を中心に公開した。		653	

No.3	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重5 - 重5 - 入札改革推進事業	公共工事発注の透明性を高め、競争を促進しコストを縮減するために電子入札制度の導入を推進する。原則として設計金額が1億5千万円以上の建設工事については一般競争入札を実施する。物品等については事業者登録を行い、競争入札を推進する。	4,133 最終事業費 (4,171)	
担当課：契約検査室				
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	<電子入札> 工事及び工事を伴う業務委託については全て本格運用した。 <工事等入札制度の見直し> 入札の透明性を図るため、従来型の指名競争入札方法を見直し、公募型の指名競争入札等の実施について検討を進めた。 <物品等入札の試行> 物品等事業者登録制度を導入し、公告した案件に応募した業者による入札を行う応募型指名競争入札を試行した。		4,171	

No.8	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重5 - 地方税電子申告・審査システム導入運用事業	平成13年にIT基本法が施行されて以降、行政機関もIT基盤整備が進み、税務分野でも税務資料の電子化による利便性・効率性の向上を求められている。地方税法の改正を受け平成20年度から審査システムを導入しているが、本年度は国税連携への対応を図る。	3,226	
担当課		税務課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	地方税ポータルシステム（エルタックス：eLTAX）を經由した個人住民税課税資料の一部電子化及び配信開始となる国税連携への対応として、必要なシステム更新を実施し、課税事務を効率化するとともに、確定申告の受付等の待ち時間の短縮を図った。		2,276	

No.13	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重5 - 電子自治体情報化戦略推進事業	鳴門市情報化計画「第3次なるとe-プラン」に基づき、自治体主導型の効果的、効率的な電子自治体の構築をめざす。	-	
担当課		情報化推進室		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり	鳴門市情報化計画「第3次なるとe-プラン」に基づき、情報化推進施策の着実な執行を図るため、重点目標の各テーマについて適切な執行管理の取り組みを実施した。特に開かれた行政・市民参加の行政の推進施策の一つとして、電子入札の本格運用を行った。		-	

【02 効率的・効果的な行政運営の推進 - (1)財政の健全化】

(単位：千円)

No.9	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重5 - 市税徴収率向上対策事業	主要財源の安定的な確保及び税負担の公正・公平性を確保するため、市税徴収率を平成23年度までに90%以上とする。	15,854	
担当課		税務課		
進捗状況	平成22年度実施内容		決算見込み	計画通り出来なかった理由
未達成	徴収嘱託員による臨戸徴収をはじめ、財産調査結果に基づく適切な滞納処分の実施や口座振替キャンペーンの実施、搜索及び動産差押物件のインターネット公売を実施した。また、高額・悪質滞納案件は徳島滞納整理機構に44事案を移管した。徴収率は、現年度分98.37%、滞納繰越分14.00%、全体89.30%で、昨年に比べると徴収率は0.5%上昇した。		14,056	合計徴収率は、本年度の目標とする89.7%に届かなかった。徴収率を引き下げる要因となっている滞納繰越分については、滞納整理機構の活用など、積極的な徴収に取り組んできたところであるが、その結果として、残っている案件については、滞納者の所在が不明であるなど、徴収が極めて困難なものが多くなってきているため。

No.24	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重5 - 財政健全化推進事業	本市の財政状況を取り巻く環境が年々厳しさを増す中、財政構造上の課題を正確に認識し、中長期的な視点から持続可能な財政運営を行うための指針となるべき計画を策定し、計画に則った財政運営を行う。	-	
担当課		財政課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		「行政改革のための計画」と「財政健全化計画」を統合した「スーパー改革プラン」を12月に策定した。平成23年度当初予算は、当該計画に示された計画値を目標とし、整合性を考慮して編成作業を行った。また、平成21年度決算における普通会計のバランスシートや行政コスト計算書等を広報誌及び公式ホームページにて公表した。	-	

No.22	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ 「ふるさと納税寄附金」等周知・拡充事業	本市を応援したい、本市に貢献したいという納税者の気持ちを活かすことのできるよう、わかりやすい「寄附金制度」の確立を図る。	-	
担当課		財政課・企画課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		税制改正により平成22年分所得税から、寄附金控除の適用下限額が5千円から2千円に改正されたことに伴い、ホームページやチラシのリニューアルを行った。また、ホームページ上や広報紙等での使用状況の公開に向けた検討を行うとともに、9月補正予算にて寄附金を一部財源とした事業化を行った。	-	

No.83	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重5 - 市営住宅家賃滞納整理事業	市営住宅の家賃滞納処理をすることで、市営住宅使用料収入の収入未済額を減少させるとともに、入居者間の不公平感の解消を図り、健全な住宅運営を実施する。	1,280	
担当課		まちづくり課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		平成22年8月に市営住宅滞納処分審査委員会を開き、悪質滞納者である訴訟対象者10名を選出し、退去や滞納額の一部納付等について交渉を重ね、期限までに支払いがなかった一部のケースについて訴訟の準備を進めたが、いずれのケースも最終的には退去や一部納付等があり、訴訟提起には至らなかった。	218	

【02 効率的・効果的な行財政運営の推進 - (2)行政改革の推進】

(単位：千円)

No.4	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重5 - 定員適正化事業	効果的な公共サービスの提供ができるよう行政運営の簡素・効率化等を推進するなかで職員数の適正化への取り組みを進める。	-	
担当課 人事課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		採用計画に基づく適切な採用人数を決定し、臨時的任用職員や嘱託員、再任用職員などの活用により計画的な職員数の削減を図った結果、平成22年4月1日の全職員数754人から平成23年4月1日の712人へと42人の削減を行った。	-	

No.5	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重5 - 組織・機構の簡素合理化事業	幹部職員の大量退職や職員数の削減に対応するとともに、国の政権交代に伴う制度の変更や地方分権改革推進計画等の進捗状況の動向を踏まえ、本市の財政健全化や地域主権に迅速で的確に即応できる簡素で効果的な組織体制を構築する。	-	
担当課 人事課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		重要課題である総合計画の策定やスーパー改革プランの実効ある推進と、情報管理を含めた危機管理への積極的取組のための体制を整備するとともに、自治基本条例に則した市民との協働事業の推進体制を構築するなどの見直しを行った。(7部1企業局38課体制)	-	

No.25	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ重5 - スーパー改革プラン推進事業	従来の集中改革プラン及び財政健全化計画などの見直しを行い、それらを統合した「スーパー改革プラン」を策定し、プランの進捗管理を通じて、財政健全化と市民サービスの向上に向け一体的な行財政改革を推進する。	-	
担当課 財政課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		5月14日に行政改革推進本部会を開催して以降、2つの検討部会による検討を進め、第3回定例会で素案報告を行った。以降、素案周知として広報11月号への掲載、パブリックコメントを行うとともに、市内自治振興会への説明を実施し、12月に策定を完了した。また、平成22年度内で取り組める項目について計画を推進した。	-	

No.18	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ重5 - 「市民参加型事業仕分け」実施事業	事業のあり方や事業見直しの方向性を見いだす手段として、市民や学識経験者等参加のもと、公開の場で議論をし、行政資源の有効活用を図るほか、事業に対する説明責任を果たしながら、職員のさらなる意識改革等を推進する。	1,060	
担当課 企画課				
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
計画どおり		学識経験者や公募委員などによる鳴門市事業仕分け委員会を設置し、仕分け対象事業として10事業を選定、平成22年7月31日に地場産業振興センターにおいて、公開で市民参加による事業仕分けを実施した。事業仕分けの結果や意見に基づき、事業の見直しを行うとともに、平成23年度予算への反映を行った。	135	

No.132	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ			
	水道事業経営基盤強化推進事業	「水道ビジョン」「中期経営計画」を踏まえ、抜本的な経営基盤強化への取り組みを進める。	-	
	担当課：水道事業課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	中期経営計画を見直し、水道事業経営基盤強化の再推進計画を策定した。スーパー改革プランにおいて中期財政収支見通しを作成し、設備投資計画の再検討を行った。	-	

No.133	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	新マ			
	市営バス経営整理事業	平成25年度末までの間に公営企業としてのバス事業から撤退し、新しい公共交通体制へスムーズに移行できるよう、現在の市営バス事業について、必要最小限の生活交通は確保しながら段階的に事業整理を行う。	-	
	担当課：運輸事業課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	1. 運輸事業基本計画（最終年度）の実行 2. 公営企業としての市営バス事業の廃止時期の検討及び決定（平成24年度末に事業廃止） 3. 各路線別の年次の廃止スケジュールの検討 4. 今後の人員配置計画策定 5. 事業整理年次計画の策定	-	

No.135	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ			
	競艇事業経営基盤強化推進事業	景気低迷やレジャーの多様化など厳しい経営状況に置かれている鳴門競艇を将来にわたって、持続可能で健全な経営が可能な企業として生まれ変わらせるために、アクションプラン（実施計画）を策定し、計画の着実な実行に取り組む。	-	
	担当課：競艇企画管理課			
	進捗状況	平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	平成22年9月にボートレース鳴門経営改革アクションプランを策定し、早期に実施できる項目から前倒しして実施した。 【主な取り組み実績】 ・電話投票キャンペーンの充実 ・特色ある番組編成の導入 ・無料バス路線等の見直し ・臨時従業員賃金の見直しと適正規模・適正配置 ・地元スター選手の写真集発売	-	

【02 効率的・効果的な行財政運営の推進 - (3)適正な人事管理と人材育成】

(単位：千円)

No.7	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	マ重5 - 職員人材育成研修事業	「鳴門市人材育成基本方針（第2次）」に基づき、行政資源としての人材の重要性を認識し、直面する行政課題・政策課題に自主的・積極的に取り組むことができる人材を育成する。	3,987	
担当課		人事課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	「鳴門市人材育成基本方針（第2次）」に基づき、地方分権時代に即した人材育成研修として各階層別研修、職務別研修、課題別研修等を実施し、自治大学校へ1人、国土交通省四国地方整備局へ3人、市町村アカデミー等へ12人を派遣した。	3,531	

No.6	事務事業名	事業概要	H22年度事業費	備考
	重5 - 職員提案制度事業	市政に関する改善について職員の創意工夫による提案を奨励し、広く職員から提案を求めることにより、事務の改善及び政策形成能力の向上を図る。	-	
担当課		人事課		
進捗状況		平成22年度実施内容	決算見込み	計画通り出来なかった理由
	計画どおり	6月を職員提案推進月間と位置づけ職員提案を募集したところ、42人と1グループから49件の応募があり、提案内容については担当課からの意見を参考として9月に能率審議会において審査を行い、最優秀賞1件、優秀賞1件、アイデア賞1件を選出したほか、具体的に取組みを進める提案として4件の提案が採用された。	-	